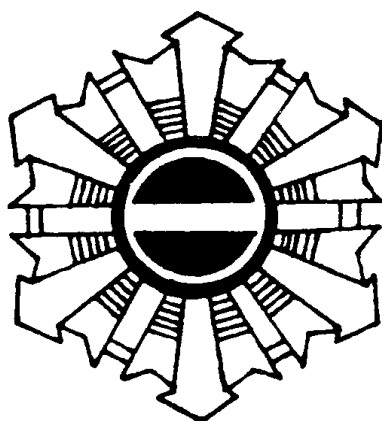


消防年報

平成 2 6 年版

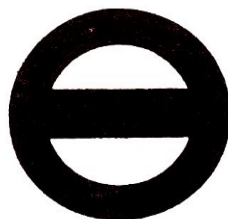


蒲 郡 市 消 防 本 部

平成 2 7 年刊行

市章

(昭和30年7月20日制定)



市制施行を記念して一般から公募し、丸に一の字をあしらったこの市章は、徳川家の親系、蒲形松平家の家紋を図案化したものです。

蒲郡市民憲章

(昭和47年11月3日制定)

蒲郡市は、美しい自然にめぐまれ、先人の努力によって育ってきました。
私たち市民は、この誇りをもって、さらに、教養と文化を高め、産業を振興し、
明るい豊かな郷土をつくるために、三つの誓いを定めます。

『三つの誓い』

1. 「はい」「ありがとう」「すみません」愛のことばでひとづくり
2. 心と体をすこやかに、笑顔で働きいえづくり
3. 海と空を美しく、みんなの力でまちづくり

蒲郡市の木、花、シンボルカラー

市の木・くす

(昭和47年11月3日制定)

常緑樹で、葉には光沢と芳香があり大木になります。成長力にとむことから植物生態学では、21世紀に栄える木といわれ、伸びゆく蒲郡市を象徴するのにふさわしい樹木です。

市の花・つつじ

(昭和47年11月3日制定)

きびしい環境にもめげず、春3月から7月にかけてきれいな花をつけます。青年都市としてたくましさの中に人情と努力の花が開きつつある本市を表現するのにふさわしい花です。

市のシンボルカラー・青

(昭和64年1月1日制定)

青は、理想、清潔感などを感じさせる色。また市民憲章の海と空を美しく、みんなの「力でまちづくり」の海と空の色で、海洋性リゾート開発構想を推進する本市にとって、飛躍、発展を象徴する色です。

蒲郡市	ホームページアドレス	http://www.city.gamagori.aichi.jp/
	Eメールアドレス	info@city.gamagori.lg.jp

消防本部	ホームページアドレス	http://www.city.gamagori.aichi.jp/shobo/
	Eメールアドレス	shobo@city.gamagori.lg.jp

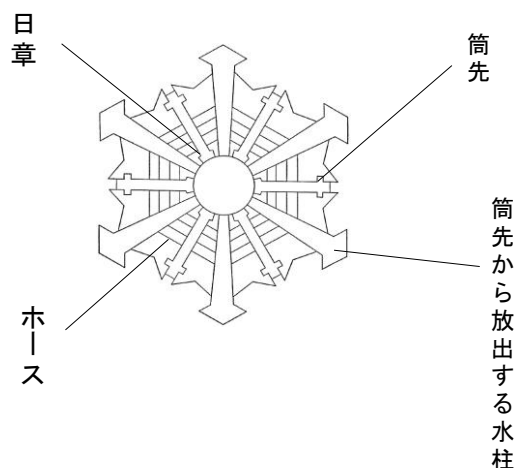
はじめに

この年報は、蒲郡市の消防現勢と平成26年中及び26年度中における消防諸般の状況を収録し、将来の消防行政運営に広く活用していただくための資料として編集しました。

平成27年4月

蒲郡市消防本部

消 防 章



消防の象徴であって、デザインは水を代表し、有形となった雪の結晶の拡大図を基礎とし、これに日章、ホース、筒先及び筒先から放出する水柱を配して図案化したもので、それぞれ次の意義を有する。

雪の結晶 —— 水を有形にしたものの代表であり、職員の性情を表している。

ホース、筒先 —— 消防の目的である火災のとどめをさす武器であって、消防の任務を完遂する及び水柱 機械及び水を表している。

日 章 —— 日輪であり、火であるとともに万物を保護し育成する太陽であり、消防もその対象は火であり、一般市民の太陽であることから、消防の在り方を表している。

目 次

- ・市章、蒲郡市民憲章、蒲郡市の木、花、シンボルカラー
- ・はじめに
- ・消防章

1 位置と地勢、市勢

位置と地勢	1
面積、人口等の推移状況	2

2 消防情勢

消防本部、消防署の沿革	3～10
歴代消防長・消防署長及び消防団長	11
年度別市の一般会計歳出予算総額に対する消防費の比率	12
年度別消防費と人口1人当たり額	12
人口世帯数等に対する消防力の比較表	13
消防本部（署・所）庁舎概要	13
消防の組織	14
消防本部・消防署の事務分掌	15
消防職員配置現況表	16
消防職員勤続年数表	17
消防職員年齢別構成表	18
消防職員研修状況	19
消防職員特殊技能資格取得状況	20
所属別車両配置状況	21
消防車両諸元表	22
所属別機械器具等配置状況一覧表	23・24
地域別水利状況	25
耐震性貯水槽（100m ³ ）設置状況	26
地区別街頭消火器設置状況	27

3 予防統計

防火対象物	28
防火対象物用途別同意件数表	29
工事種別・月別建築物同意件数表	30

工事種別・月別法第17条	30
建築物同意件数表	

用途地域別・月別建築物同意件数表	30
------------------	----

3階以上の建築物状況表	31
-------------	----

建築物の階数別同意件数表	31
--------------	----

月別消防用設備別等の工事計画	31
届出等の状況表	

類別危険物施設状況表	32
------------	----

危険物仮貯蔵・仮取扱及び仮使用状況	32
-------------------	----

貯蔵・取扱数量別危険物施設状況表	33
------------------	----

危険物完成検査前検査（タンク検査）状況	33
---------------------	----

危険物施設の許可・	34
完成検査及び仮使用状況	

危険物手数料収入状況	34
------------	----

危険物大量保有事業所（100KL以上）	35
---------------------	----

危険物等に関する届出状況	35
--------------	----

4 火災統計

火災概要	36
------	----

年別火災発生状況比較表	36
-------------	----

消防本部・消防署	37
設置以後の火災発生状況	

消防本部・消防署	38～44
設置以後の主要火災発生状況	

地区別火災発生状況	45
-----------	----

月別火災発生状況	46
----------	----

時間別火災発生状況	47
-----------	----

曜日別火災発生状況	47
-----------	----

初期消火の状況表	48
----------	----

過去5年間出火原因別順位表	48
---------------	----

救急統計 救助統計

救急業務の推移状況	49
救急業務過去20年間の 事故別統計表	50
救急統計表	51
曜日別救急出場状況	52
救急事故別出場時間帯状況	53
地区別救急出場状況	54
傷病程度別救急搬送状況	55
温泉地区別搬送状況一覧表	55
119番受信から救急車現場 到着所要時間の状況	56
119番受信から医療機関 収容所要時間の状況	56
救急隊員の実施した応急処置状況	56
署所別救急出場状況	56
医療機関別救急搬送状況	57
管外救急搬送状況	57
年齢別傷病者搬送件数	58
救助活動の状況	59
年別救助出場件数の比較	59

通信統計 気象統計

通信施設の現況	60
月別火災報知専用電話 (119番)受信状況	61
気象状況	62
年間風向頻度	63
主要警報・注意報発表状況	63
主要気象情報発表状況	63

消防団

消防団定員および実員数	64
消防団員報酬表	64
消防団人員・機械配置状況	64
消防団配置車両等諸元表	65・66
愛知県消防操法大会出場種目 及び出場分団	67・68
消防団員階級別勤続年数表	69
消防団員分団別年齢構成表	70
消防団員分団別職業分類表	70

1

位置と地勢
市勢



位置と地勢

市役所の位置	市 域			
	東 西	南 北	海岸線延長	面 積
東経 137度 13分 11秒	km	km	km	km ²
北緯 34度 49分 34秒	12.44	11.64	47.288	56.89

世界測地系GIS地理情報システムを参考とする。

地 勢 本市は本州のほぼ中央部、太平洋岸の愛知県東南部に位置している。南は渥美・知多の両半島に抱かれた三河湾に面し、残る三方は赤石山脈の山麓に囲まれた馬蹄形の盆地で、海岸線に沿って市街地が形成されている。市の境界をなす山々は約400メートルの高さでつらなり、乃木山から塩津・形原・西浦にかけて、片状閃雲かこう岩があらわれて、なだらかな赤肌がちの老年的地形をなしている。三河湾一円は国定公園に指定されており、湾内には大小幾多の島々が点在し、三谷・形原・西浦には温泉が湧出し、海岸一体は海水浴に適する等、観光地としてたいへん恵まれた地形である。



蒲郡の景勝地 竹島

面積、人口等の推移状況

年月日	推移	面積(km ²)	人口(人)	世帯(世帯)	人口密度(1km ² 当)
昭29. 4. 1	市制施行	35.51	48,531	8,272	1,367
昭30. 10. 1	大塚村合併	41.36	51,900	9,577	1,255
昭37. 4. 1	形原町合併	47.07	69,772	13,383	1,483
昭38. 4. 1	西浦町合併	50.60	81,046	15,459	1,602
昭45. 4. 1		51.47	83,133	19,494	1,616
昭46. 4. 1		51.70	84,008	20,133	1,625
昭47. 4. 1		52.30	84,742	20,700	1,621
昭48. 4. 1		52.30	85,092	21,049	1,627
昭49. 4. 1		52.36	85,617	23,134	1,636
昭50. 4. 1		52.36	85,934	23,090	1,642
昭51. 4. 1		53.57	86,005	23,044	1,606
昭52. 4. 1		53.57	85,907	22,996	1,604
昭53. 4. 1		53.58	85,922	23,041	1,604
昭54. 4. 1		53.78	86,068	22,064	1,601
昭55. 4. 1		53.82	85,826	22,130	1,595
昭56. 4. 1		53.82	85,692	23,188	1,593
昭57. 4. 1		53.85	85,701	23,360	1,592
昭58. 4. 1		53.85	85,683	23,462	1,592
昭59. 4. 1		54.11	85,606	23,563	1,583
昭60. 4. 1		54.11	85,949	23,794	1,589
昭61. 4. 1		54.18	86,165	24,068	1,591
昭62. 4. 1		54.18	85,974	24,165	1,587
昭63. 4. 1		54.24	86,162	24,429	1,589
平元. 4. 1		54.24	85,894	24,277	1,584
平2. 4. 1		54.99	85,515	24,386	1,556
平3. 4. 1		55.01	85,416	24,634	1,553
平4. 4. 1		55.01	85,072	24,809	1,547
平5. 4. 1		55.01	84,784	24,901	1,542
平6. 4. 1		55.01	84,400	25,044	1,535
平7. 4. 1		55.01	84,178	25,257	1,531
平8. 4. 1		55.33	83,738	25,344	1,514
平9. 4. 1		55.36	83,388	25,548	1,507
平10. 4. 1		55.36	83,303	25,785	1,505
平11. 4. 1		55.43	83,157	26,013	1,501
平12. 4. 1		56.00	82,891	26,239	1,481
平13. 4. 1		56.00	82,582	26,420	1,475
平14. 4. 1		56.81	82,292	26,657	1,449
平15. 4. 1		56.81	82,007	26,453	1,444
平16. 4. 1		56.81	81,893	27,156	1,442
平17. 4. 1		56.81	81,739	27,489	1,439
平18. 4. 1		56.81	81,623	27,810	1,437
平19. 4. 1		56.81	81,579	28,142	1,436
平20. 4. 1		56.81	81,380	28,442	1,433
平21. 4. 1		56.81	81,515	28,838	1,435
平22. 4. 1		56.81	81,280	29,045	1,431
平23. 4. 1		56.81	80,898	29,206	1,425
平24. 4. 1		56.81	80,498	29,462	1,427
平25. 4. 1		56.81	80,089	29,748	1,410
平26. 4. 1		56.81	79,616	29,944	1,402
平27. 4. 1		56.89	79,339	30,249	1,395

2

消 防 情 勢



消防本部、消防署の沿革

年 月 日	沿 革
S36. 7. 1	蒲郡市消防本部設置(市内小江町西港35 市庁舎内) 消防長(市長) 消防次長(総務課長) 消防吏員 13人 消防ポンプ自動車1台
36. 7. 5	吏員2人増員(15人)
36. 9. 1	吏員5人増員(20人)
36. 11. 11	消防本部庁舎落成(市内蒲郡町柿田40)鉄筋コンクリート造2階建 延492.29㎡ 消防吏員 20人、消防ポンプ自動車1台
36. 12. 1	蒲郡市消防署設置(消防本部庁舎内併設) 消防本部4人、消防署16人
37. 2. 1	吏員1人増員(21人)
37. 3. 1	吏員1人増員(22人)
37. 4. 1	吏員7人増員(29人)
37. 4. 2	専任消防次長及び消防署長制とする。 1人増員(30人)本部 3係6人1署24人
37. 6. 1	吏員2人増員(32人)
37. 8. 1	退職者補充 吏員1人採用(32人)
37. 9. 14	水そう付消防ポンプ自動車1台購入
37. 10. 1	蒲郡市消防署組織を改正し警備係長制を設ける。署員数25人 消防ポンプ自動車1台 水そう付消防ポンプ自動車1台 運搬車1台
38. 2. 27	日本損害保険協会より消防ポンプ自動車1台寄贈
38. 4. 1	消防職員定数条例改正 定員52人(吏員50人、その他の職員2人) 退職者補充及び増員のため吏員8人その他の職員1人採用(職員数39人)
38. 4. 10	蒲郡市消防ラッパ隊結成 隊員15人
38. 5. 24	蒲郡ロータリークラブより救急車1台寄贈を受け、救急業務開始
38. 7. 1	退職者補充及び増員のため吏員2人採用(職員数40人)
39. 4. 1	吏員2人増員(職員数42人)
39. 7. 1	吏員2人増員(職員数44人)
39. 7. 30	司令車1台購入(ランドクルーザー)
40. 4. 1	住居表示制度実施、町名変更 旭町7番7号となる。 専任消防長制を設ける。退職者補充及び増員のため吏員3人、その他の職員 1人採用(職員数46人)
40. 4. 20	吏員1人増員(職員数47人)
40. 9. 1	吏員1人増員(職員数48人)
40. 11. 1	吏員1人増員(職員数49人)
41. 4. 1	消防職員定数条例改正 定員75人(吏員73人、その他職員2人) 吏員7人増員(職員数56人)
41. 9. 12	水そう付消防ポンプ自動車1台購入
41. 12. 1	吏員1人増員(職員数57人)

年 月 日	沿 革
41. 12. 22	蒲郡市消防署西部出張所開設 鉄筋コンクリート造2階建 延241.75㎡ 吏員12人、消防ポンプ自動車1台配備、本部3係1署1出張所
42. 2. 2	屈折はしご付消防ポンプ自動車(15m級) 1台購入 本署配備
42. 3. 1	吏員1人増員(職員数58人)
42. 4. 1	吏員3人増員(職員数61人)
42. 11. 1	退職者補充吏員1人採用(職員数61人)
42. 11. 16	11月15日1時33分頃市内三谷町伊与戸地内東海道本線下り急行安芸の 列車火災の際、適切な消火活動を実施した功績により、消防庁長官、愛知県 知事、日本消防協会長、愛知県消防協会長より表彰を受ける。
43. 3. 1	吏員1人増員(職員62人)
43. 3. 21	救急車1台購入(2号車)本署2台体制
43. 4. 1	退職者補充及び増員のため吏員4人その他の職員1人採用(職員数66人)
43. 5. 1	蒲郡競艇場より広報車の譲渡を受け予防広報車として本部に配備
44. 4. 1	消防職員定数条例及び消防署組織規程の改正を実施し、定員81人とし、消 防署次長制を設ける。 退職者補充及び増員のため吏員11人採用(職員76人)
44. 4. 30	東三河地区消防相互応援協定締結(4市11町3村)
44. 5. 15	蒲郡市消防署東部出張所開設 鉄筋コンクリート造2階建 延216.99㎡ 吏員10人、消防ポンプ自動車1台配備 本部3係1署2出張所
44. 6. 2	消防ポンプ自動車1台購入 本署配備
44. 7. 1	退職者補充吏員1人採用(職員数76人)
44. 8. 1	吏員1人増員(職員数77人)
44. 8. 11	水そう付消防ポンプ自動車1台購入 西部出張所配備
44. 9. 1	退職者補充吏員1人採用(職員数75人)
44. 12. 1	退職者補充吏員1人採用(職員数76人)
45. 4. 1	退職者補充及び増員のため吏員3人その他職員1人採用(職員数79人)
45. 8. 24	蒲郡市・幸田町消防相互応援協定締結
45. 10. 1	蒲郡市・蒲郡海上保安署業務協定締結
46. 4. 1	蒲郡市消防音楽隊結成 退職者補充及び増員のため吏員3人採用(職員数80人)
46. 5. 1	蒲郡市・岡崎市消防相互応援協定締結
46. 5. 30	日本消防協会より広報車1台寄贈 (2号車)
46. 11. 2	消防ポンプ自動車1台更新 西部出張所配備
47. 3. 11	広報1号車更新
47. 4. 1	消防職員定数条例改正 定員84人(吏員82人その他の職員2人) 退職者補充及び増員のため吏員6人その他の職員1人採用(職員数84人)
47. 6. 20	日本損害保険協会より化学消防ポンプ自動車1台寄贈 東部出張所配備
47. 10. 27	蒲郡市危険物安全協会より救命索発射銃3丁、空気呼吸器2基寄贈
48. 4. 1	消防職員定数条例改正 定員87人(吏員85人その他の職員2人) 退職者補充及び増員のため吏員3人採用(職員数86人) 司令車1台、広報車2台、消防ポンプ車3台、水槽付ポンプ車2台 化学消防ポンプ自動車1台、屈折はしご付消防ポンプ自動車1台、救急車2台

年 月 日	沿 革
48. 7. 1	西部出張所に救急車配備(2号車) 救急業務開始 吏員14人
48. 8. 21	救急車1台購入(3号車) 本署配備
49. 4. 1	消防職員定数条例改正 定員90人(吏員88人その他の職員2人) 吏員4人増員(職員数90人) 本部15人、消防署43人、東西出張所 各16人 配置
50. 4. 1	消防吏員の階級規則の一部改正をし、消防副士長の階級を制定する。
50. 10. 31	水そう付消防ポンプ自動車1台購入 東部出張所配備
50. 11. 1	消防本部、消防署庁舎新築移転(市内神ノ郷町山添71-1) 鉄筋コンクリート造3階建 延1,663.59㎡ 消防吏員87人、その他の職員2人(職員数89人) 本部14人、本署43人、東部出張所16人、西部出張所16人 司令車1台、広報車2台、消防ポンプ自動車3台、 水そう付消防ポンプ自動車3台、化学消防ポンプ自動車1台、 屈折はしご付消防ポンプ自動車1台、救急車3台 東部出張所救急車配備(3号車) 救急業務開始
51. 9. 30	蒲郡市・幡豆町消防組合消防相互応援協定締結
51. 11. 26	救急車1台購入(4号車) 本署配備
52. 5. 25	輸送車1台購入 本署配備
52. 9. 16	第1回愛知県石油コンビナート等防災訓練を浜町石油基地で実施
52. 11. 19	東部出張所敷地拡張 499.49㎡となる。
53. 2. 28	市内各地域のサイレンをサイレン吹鳴遠隔装置とする。
53. 4. 1	消防署組織規程の改正をし、本署及び東・西出張所に主任制を設ける。
53. 12. 20	西部出張所庁舎増改築 延247.25㎡となる。
54. 1. 4	消防本部庁舎敷地174.44㎡拡張し3,602.51㎡とする。
54. 2. 27	大型高所放水車及び泡原液搬送車購入 本署配備
54. 3. 1	本署車庫増築112.24㎡
54. 3. 24	望楼勤務廃止
54. 4. 1	消防本部組織規則を改正 本部次長制を設ける。 吏員87人、その他の職員1人(職員数88人)
54. 6. 30	広報2号車1台更新
54. 10. 27	日本損害保険協会より救急車1台寄贈を受け2号車として西部出張所配備
54. 12. 17	大型化学消防自動車1台購入、石油コンビナート大型3点セット完備
55. 4. 1	消防署組織規程を改正し、本署主任制を廃止し、警備係長を2人制とする。 本部14人、本署42人、東部出張所16人、西部出張所16人
55. 9. 9	水そう付消防ポンプ自動車1台更新 本署配備
55. 11. 22	東部出張所倉庫34.67㎡ 延251.66㎡となる。
56. 1. 6	救急車1台更新(1号車) 本署配備
56. 2. 28	西部出張所庁舎増築 延252.75㎡となる。
56. 4. 1	消防本部組織規則の改正をし、消防課新設、課長及び課長補佐制を設ける。 吏員1人採用 吏員88人、その他の職員1人(職員数89人) 本部1課3係14人 1署2係2出張所75人

年 月 日	沿 革
57. 2. 12	消防ポンプ自動車1台更新 西部出張所配備
57. 3. 17	空気呼吸器ボンベ充填設備本署に設置(20.95㎡)
57. 4. 1	消防署組織規程の改正をし、東西出張所主任制を廃止し出張所長制を設ける。 救急業務実施基準の改正により救急隊員を有資格者で専従制とする。
57. 8. 18	蒲郡市危険物安全協会より指揮官車1台寄贈を受け本署配備
57. 11. 8	愛知県共済生活協同組合より広報車1台寄贈を受ける。
57. 12. 14	救助工作車1台購入 本署配備
57. 12. 25	消防職員救助訓練用仮設訓練塔資材購入、訓練場に設置
58. 2. 19	消防ポンプ自動車1台更新 本署配備
58. 4. 1	吏員1人採用(職員数89人) 消防署配置吏員定数替 本署39人、東西出張所各18人 計75人
59. 1. 24	東部出張所炊事場拡張及び救急隊仮眠室改造
59. 1. 27	西部出張所炊事場拡張
59. 3. 14	救急車1台更新(3号車) 東部出張所配備
59. 3. 15	水そう付消防ポンプ自動車1台更新 東部出張所配備
60. 2. 21	消防ポンプ自動車1台更新 東部出張所配備
60. 4. 1	消防署組織規程の改正 本署に救急通信係新設、救急通信専従制とする。 1署4係2出張所 吏員75人 吏員2人採用(職員数89人)
60. 10. 23	第9回愛知県石油コンビナート等防災訓練を浜町石油基地で実施
61. 2. 25	水そう付消防ポンプ自動車1台更新 西部出張所配備
61. 4. 1	吏員1人増員(職員数90人)
61. 12. 10	屈折はしご付消防ポンプ自動車1台更新(20m級) 本署配備
62. 2. 14	救急車1台更新(4号車)西部出張所配備
62. 2. 18	小型動力ポンプ付大型水そう車1台購入 本署配備
62. 3. 3	西部出張所救急隊仮眠室改造
62. 4. 1	消防本部組織規則を改正し、消防課に危険物係を設けるとともに、 消防署組織規程を改正し、東西出張所長を課長補佐相当職とし、警備第1、 第2係に係長を設け、管理責任体制の確立をはかった。 本部1課4係16人 1署4係2出張所4係73人 吏員1人採用(職員数89人)
62. 8. 23	気象観測装置及び電話交換機を更新し、通信指令室を3階に移転、 運用開始
63. 1. 19	輸送車を老朽のため廃車し、化学補給車を購入 本署配備
63. 3. 2	消防ポンプ自動車1台更新 西部出張所配備
63. 4. 1	消防署組織規程を改正し、本署救急通信係を救急係、通信係とし、署長補 佐制を設ける。 本部1課4係16人 1署6係2出張所4係73人 吏員1人採用(職員数89人)
63. 10. 31	広報1号車更新 本部配備
63. 12. 1	司令車更新 本部配備

年 月 日	沿 革
H元. 3. 25	指令台老朽のため消防緊急情報システム導入運用開始
元. 4. 1	消防課に特殊災害担当主査及び庶務担当主査を設けるとともに、消防署組織規程を改正し救助活動の迅速、的確な対応をはかるため、本署に救助係を新設した。 本部1課4係16人 1署8係2出張所4係73人 吏員1人採用(職員数89人)
2. 1. 31	愛知県共済生活協同組合より救急車1台寄贈を受け2号車として本署配備
2. 3. 23	東部出張所増築172.33㎡ 延423.99㎡
2. 4. 1	旅館、ホテル、大型店舗、工場等の査察指導の充実と市内各地区の自主防災組織の育成を図るため消防本部組織規則を改正し、消防課を総務課、予防課に分課し、総務課に自主防災担当主査を、予防課に査察担当主査を設ける。 東部出張所へ屈折はしご付消防ポンプ自動車配備 本部2課4係17人 1署8係2出張所4係72人 吏員1人採用(職員数89人)
3. 3. 1	水そう付消防ポンプ自動車更新 本署配備
3. 3. 22	小型動力ポンプ付水そう車1台購入 東部出張所配備
3. 4. 1	消防職員定数条例改正 定員92人(吏員90人、その他の職員2人) 消防署組織規程を改正し、消防署東西出張所に救急係を設ける。 本部2課4係18人 1署8係2出張所8係71人
3. 12. 12	化学消防ポンプ自動車購入 東部出張所配備
4. 3. 13	消防ポンプ自動車1台更新 本署配備
4. 4. 1	消防本部規則を改正し、消防本部に通信指令室を設け、消防署通信係を廃止して、通信指令体制の強化を図るとともに消防署組織規程を改正し、警備係に担当主査を設けた。 本部2課1室6係21人 1署6係2出張所8係71人 吏員3人採用(職員数92人)
4. 7. 9	査察車1台更新
4. 12. 25	消防職員定数条例改正 定員102人
5. 3. 12	消防ポンプ自動車1台更新
5. 3. 17	愛知県共済生活協同組合より広報車1台寄贈を受ける。
5. 4. 1	吏員5人採用(職員数96人) 本部2課1室6係21人 1署6係2出張所8係75人
5. 12. 22	救急車1台廃車、高規格救急自動車1台購入 本署配備
6. 3. 2	水そう付消防ポンプ自動車1台更新 西部出張所配備
6. 3. 15	西部出張所改築12.35㎡ 延259.6㎡
6. 4. 1	吏員3人採用(職員数100人) 本部2課1室6係23人 1署6係2出張所8係77人
6. 6. 29	小型四輪貨物自動車更新
6. 9. 28	(社)日本損害保険協会から小型動力ポンプ付大型水槽車1台寄贈を受ける。
6. 11. 7	西部出張所車庫増築45㎡
7. 2. 22	はしご付消防ポンプ自動車(大型高所放水車)更新

年 月 日	沿 革
7. 2. 24	泡原液搬送車更新
7. 3. 23	消防職員定数条例改正 定員112人
7. 4. 1	消防署組織規程を改正し、消防署に副署長及び警備隊並びに救急救助隊を設け管理体制の強化を図る。 吏員3人採用(職員数101人) 本部2課1室6係28人 1署4係2出張所8係73人
8. 2. 8	救急車1台廃車、高規格救急自動車1台購入 西部出張所配備
8. 3. 6	大型化学消防自動車1台更新 本署配備
8. 4. 1	消防本部規則を改正し通信指令室に室長補佐及び主査を設け通信指令体制の強化を図る。 吏員3人採用(職員数103人) 本部2課1室6係29人 1署4係2出張所8係74人
9. 2. 25	気象観測装置更新
9. 3. 24	消防ポンプ自動車1台更新 西部出張所配備
9. 4. 1	吏員3人採用、女性吏員2人採用(職員数103人 うち女性吏員2人) 本部2課1室6係29人 1署4係2出張所8係74人
10. 3. 16	救急車1台廃車、高規格救急自動車1台購入 東部出張所配備
10. 4. 1	吏員2人採用(職員数104人 うち女性吏員2人) 本部2課1室6係30人 1署4係2出張所8係74人
11. 4. 1	消防署組織規程を改正し救急救助係を救急係と救助係にわけ体制の強化を図る。 吏員3人採用(職員数104人 うち女性吏員2人) 本部3課6係30人 1署6係2出張所8係74人
11. 12. 24	救助工作車1台更新
12. 3. 2	消防ポンプ自動車1台更新
12. 4. 1	吏員4人採用(職員数104人 うち女性吏員2人) 本部3課6係33人、 1署6係2出張所8係71人
13. 4. 1	吏員6人、うち女性吏員1人採用(職員数107人、うち女性吏員2人) 本部3課6係 34人、 1署6係2出張所8係 73人
13. 8. 7	指揮車更新
13. 8. 23	(株)ニデックより広報車1台寄贈をうける。
14. 4. 1	吏員5人採用(職員数107人 うち女性吏員2人) 本部3課6係 30人、 1署6係2出張所8係 77人(うち署付2人)
14. 2. 21	愛知県共済生活共同組合より査察車1台寄贈を受ける。
14. 7. 2	蒲郡市危険物安全協会よりプロジェクター1台寄贈を受ける。
15. 3. 12	水そう付消防ポンプ車1台更新
15. 4. 1	吏員7人採用(職員106人、うち女性吏員2人・嘱託1人) 本部3課6係 30人(うち嘱託1人)、 1署6係2出張所8係 76人(うち署付1人)
15. 10. 29	蒲郡葬具有限会社より原動機付き自転車1台寄贈を受ける。
16. 2. 13	救急車1台廃車、高規格救急自動車1台購入 東部出張所配備
16. 4. 1	吏員9人採用(職員106人、うち女性吏員2人・嘱託1人) 本部3課6係 29人(うち嘱託1人)、 1署6係2出張所8係 77人

年 月 日	沿 革
16. 10. 26	蒲郡葬具有限会社より原動機付き自転車1台寄贈を受ける。
17. 1. 31	化学補給車1台更新
17. 3. 3	消防ポンプ自動車1台更新
17. 4. 1	吏員5人採用(職員数106人、うち女性吏員2人・嘱託1人) 本部3課6係 29人(うち嘱託1人)、1署6係2出張所8係 77人
17. 12. 8	屈折はしご付消防ポンプ自動車1台廃車、はしご付消防ポンプ自動車(15m級)1台購入
18. 4. 1	吏員1人採用(職員103人、うち女性吏員2人) 本部3課6係 27人、1署6係2出張所8係 76人
19. 3. 6	小型動力ポンプ付水槽車1台更新
19. 4. 1	吏員5人採用(職員105人、うち女性吏員2人) 本部3課6係 28人、1署6係2出張所8係 77人
20. 2. 28	高規格救急自動車1台更新 西部出張所配備
20. 3. 12	消防ポンプ自動車1台廃車
20. 4. 1	吏員2人採用(職員数104人、うち女性吏員2人) 本部3課6係 28人、1署6係2出張所8係 76人
20. 7. 1	査察車1台更新
20. 12. 3	水そう付消防ポンプ車1台更新
21. 4. 1	消防署組織規程を改正し、指揮隊(兼務運用)を設ける。 吏員8人採用(職員107人、うち女性吏員2人) 本部3課6係 30人、1署6係2出張所8係 77人
21. 12. 25	(財)日本消防協会より消防団多機能車両1台寄贈を受ける。
22. 2. 18	(財)日本消防協会より防災広報車両1台寄贈を受ける。
22. 4. 1	消防本部・消防署庁舎新築移転(水竹町下沖田25番地) 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造4階、延床面積 5,061.36㎡ 豊橋市、豊川市、蒲郡市及び新城市消防通信指令事務協議会を設置。 消防本部組織に関する規則を改正し、通信指令課を廃止、「全国操法支援対策室」を設ける。 吏員11人採用(職員114人うち、女性吏員1人、再任用職員2人) 本部2課1室4係 24人、1署8係 2出張所6係 90人
23. 4. 1	吏員6人採用(職員114人、うち情勢吏員1人、再任用4人)本部2課4係 24人、 1署10係 2出張所8係 90人
24. 1. 1	消防通信指令事務協議会に田原市が加わり東三河消防通信指令協議会を設置
24. 1. 17	高規格救急自動車1台更新 救急4号車(本署)
24. 4. 1	吏員6人採用(職員114人うち女性吏員1名・再任用2人)
24. 8. 1	高規格救急自動車1台購入
25. 4. 1	吏員3人採用(職員110人うち女性吏員1名・再任用1人)
25. 7. 1	吏員4人採用(職員113人うち女性吏員2名・再任用1人)
26. 1. 9	高規格救急自動車1台更新 西部出張所配備
26. 2. 13	水そう付消防ポンプ車1台更新
26. 2. 17	化学消防ポンプ自動車1台更新
26. 4. 1	吏員5人採用(職員113人うち女性吏員2名・再任用1人)
26. 6. 25	司令車1台更新

年 月 日	沿 革
27. 1. 21	はしご付消防ポンプ自動車(30m級)更新
27. 4. 1	吏員3人採用(職員114人うち女性吏員2名・再任用2人)

歴代消防長・消防署長及び消防団長

消 防 長

	氏 名	在 職 期 間		備 考
初代	逸見 彦太郎	S36.7.1	～ S40.3.31	市長兼任
2代	原 茂夫	S40.4.1	～ S44.3.31	専 任
3代	逸見 彦太郎	S44.4.1	～ S44.10.7	市長兼任
4代	長谷部 半平	S44.10.8	～ S45.5.31	市長兼任
5代	加藤 良一	S45.6.1	～ S52.11.30	専 任
6代	坂部 二一	S52.12.1	～ S56.3.31	専 任
7代	安達 秀男	S56.4.1	～ S57.3.31	専 任
8代	鈴木 俊彦	S57.4.1	～ S61.3.31	専 任
9代	山口 勤	S61.4.1	～ S61.10.31	専 任
10代	吉見 勇	S61.11.1	～ S63.3.31	S62.3.31まで消防課長兼任
11代	山本 親	S63.4.1	～ H3.3.31	専 任
12代	小田 克己	H3.4.1	～ H6.3.31	専 任
13代	神谷 千秋	H6.4.1	～ H8.3.31	専 任
14代	三浦 正義	H8.4.1	～ H9.3.31	専 任
15代	杉浦 昭夫	H9.4.1	～ H13.3.31	専 任
16代	遠山 勝	H13.4.1	～ H16.3.31	専 任
17代	遠山 修司	H16.4.1	～ H18.3.31	防災監兼任
18代	宮瀬 慈紀	H18.4.1	～ H21.3.31	防災監兼任
19代	尾崎 英行	H21.4.1	～ H23.3.31	防災監兼任
20代	尾崎 卓郎	H23.4.1	～ 現在	防災監兼任

消 防 署 長

	氏 名	在 職 期 間		備 考
初代	原 茂夫	S37.4.2	～ S44.3.31	S40.3.31まで専任、S44.3.31まで消防長兼任
2代	坂部 二一	S44.4.1	～ S45.5.31	専 任
3代	安達 秀男	S45.6.1	～ S56.3.31	専 任
4代	山本 親	S56.4.1	～ H2.3.31	S60.3.31まで専任、H2.3.31まで消防長兼任
5代	星野 國男	H2.4.1	～ H9.3.31	専 任
6代	市佐 喜弘	H9.4.1	～ H11.3.31	消防本部次長兼任
7代	市川 泰弘	H11.4.1	～ H12.3.31	消防本部次長兼任
8代	竹内 勝義	H12.4.1	～ H13.3.31	専 任
9代	柴田 浩一	H13.4.1	～ H14.3.31	専 任
10代	壁谷 浩	H14.4.1	～ H16.3.31	専 任
11代	岩瀬 宜裕	H16.4.1	～ H20.3.31	専 任
12代	平出 今朝男	H20.4.1	～ H23.3.31	専 任
13代	壁谷 明人	H23.4.1	～ H24.3.31	専 任
14代	小林 弘人	H24.4.1	～ H25.3.31	専 任
15代	高橋 和久	H25.4.1	～ H26.3.31	専 任
16代	大村 善民	H26.4.1	～ 現在	専 任

消 防 団 長

	氏 名	在 職 期 間		備 考
初代	神田 健治	S29.4.1	～ S33.1.22	
2代	羽田 慶次郎	S33.1.23	～ S33.3.31	
3代	竹内 八十八	S33.4.1	～ S36.3.31	
4代	小林 松次	S36.4.1	～ H4.3.31	
5代	中瀬 充二	H4.4.1	～ H14.3.31	
6代	石川 信行	H14.4.1	～ H17.3.31	
7代	尾崎 博敏	H17.4.1	～ H19.3.31	
8代	神田 藤男	H19.4.1	～ H21.3.31	
9代	廣中 昇平	H21.4.1	～ H22.12.6	
10代	足立 元宏	H22.12.7	～ H25.3.31	
11代	大場 裕之	H25.4.1	～ H27.3.31	
12代	小田 雅士	H27.4.1	～ 現在	

年度別市の一般会計歳出予算総額に対する消防費の比率

区分 年度別	市の一般会計歳出予算額 (当初)	消防費 (当初)	総予算に対する比率
	千円	千円	
平成23年度	26,019,000	1,025,892	3.94%
平成24年度	24,874,000	1,045,506	4.20%
平成25年度	25,344,000	1,154,801	4.56%
平成26年度	25,956,000	1,252,976	4.83%
平成27年度	27,220,000	1,062,707	3.90%

年度別消防費と人口1人当たり額

区分 年度別	消 防 費 (当 初)					人口1人 当たり額 (円)	適用人口 (外国人登録含) (人)
	総 額 (千円)	常 備 消防費 (千円)	非常備 消防費 (千円)	施設費 (千円)	防災費 (千円)		
平成23年度	1,025,892	871,318	47,816	48,986	57,772	12,370	82,933
平成24年度	1,045,506	855,417	48,878	79,705	61,506	12,652	82,637
平成25年度	1,154,801	842,632	50,691	198,643	62,835	14,051	82,188
平成26年度	1,252,976	843,083	48,368	276,407	85,118	15,338	81,693
平成27年度	1,062,707	902,601	53,960	33,586	72,560	13,032	81,547

人口世帯数等に対する消防力の比較表

(平成27年4月1日現在)

消 防 本 部 ・ 署						消 防 団					
消防吏員1人に対する			ポンプ自動車1台に対する			消防団員1人に対する			ポンプ1台に対する		
面積	人口	世帯数	面積	人口	世帯数	面積	人口	世帯数	面積	人口	世帯数
km ²	人	世帯	km ²	人	世帯	km ²	人	世帯	km ²	人	世帯
0.51	728	279	9.48	13,591	5,199	0.17	240	92	2.11	3,020	1,155
消防吏員 112 名			ポンプ自動車 6 台			消防団員 340 名			ポンプ自動車 1 台 可搬式ポンプ 26 台		

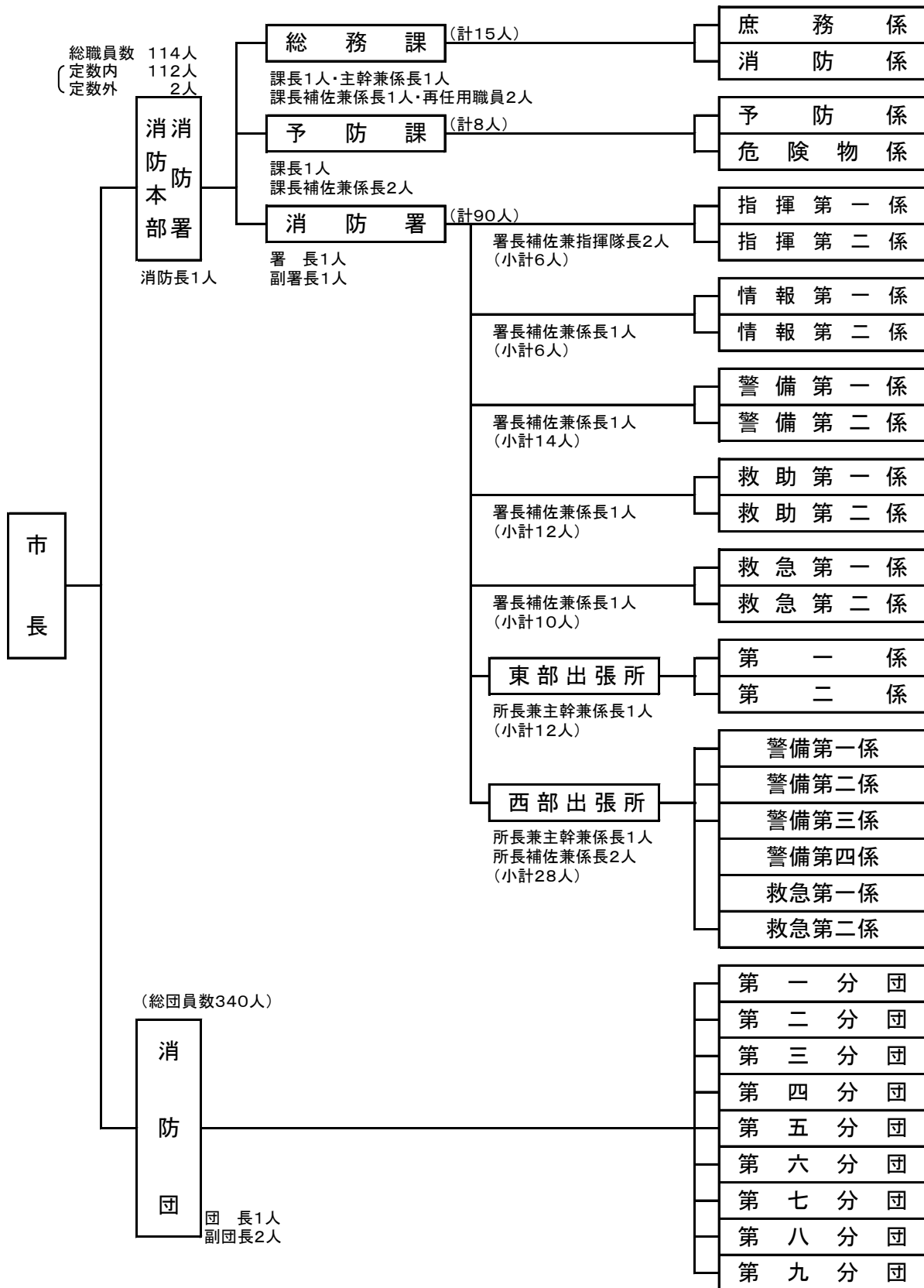
面積 56.89 km²
 人口 81,547 人 (外国人登録含)
 世帯数 31,195 世帯 (")

消防本部(署・所)庁舎概要

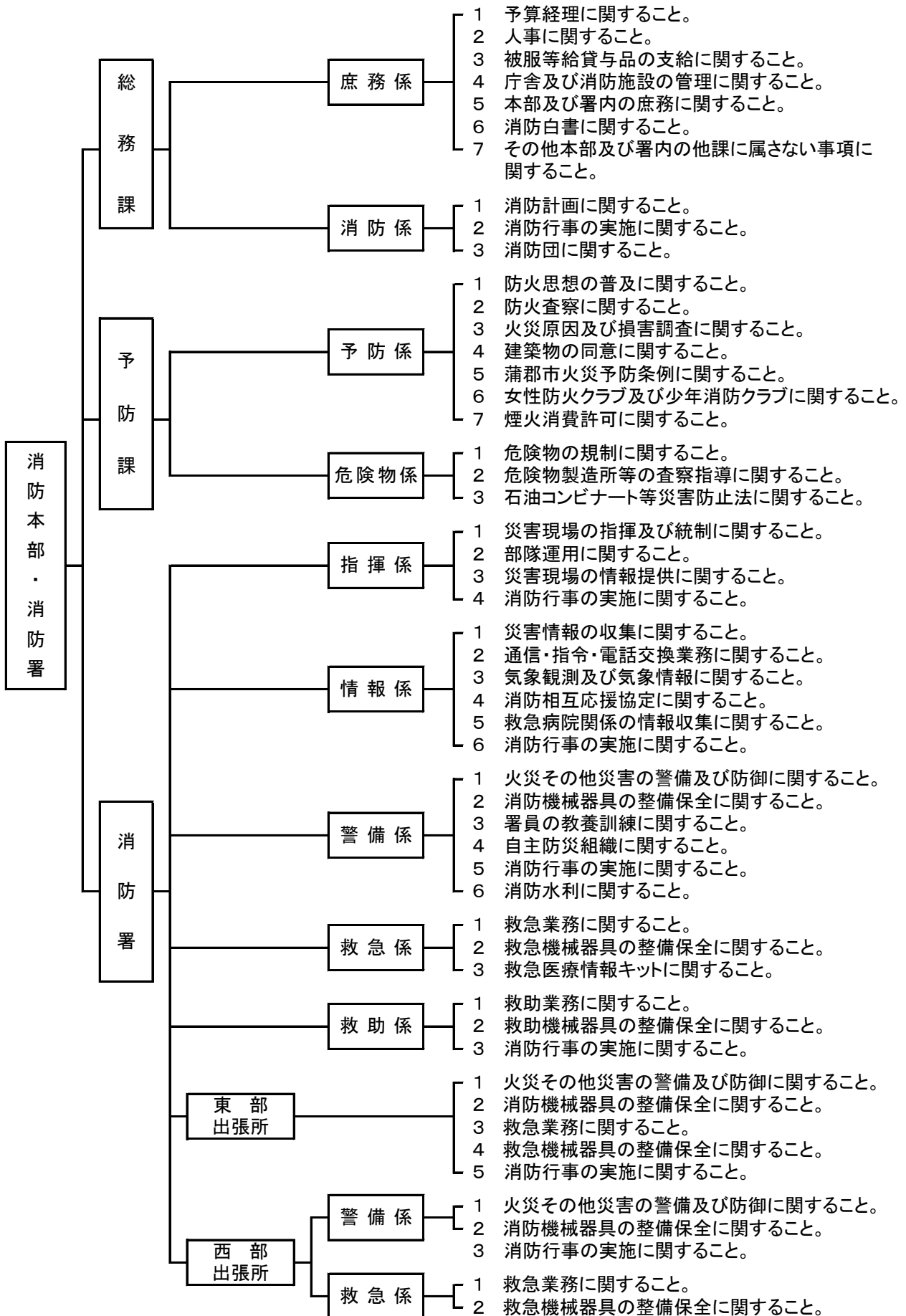
区分 名称	所在地	構造	面積			竣工年月日
			敷地面積	建築面積	延床面積	
蒲郡市消防本部 併設 蒲郡消防署	蒲郡市水竹町 下沖田25番地	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨(4階建)	m ² 5,655.85	m ² 1,964.36	m ² 5,061.36	平成22年3月1日
蒲郡市消防署 東部出張所	蒲郡市三谷町 東2丁目222	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨(2階建)	m ² 945.57	m ² 249.88	m ² 423.99	昭和44年5月15日
蒲郡市消防署 西部出張所	蒲郡市形原町 中戸甫井19番地1	鉄筋コンクリート造 (2階建)	m ² 330	m ² 131.60	m ² 259.60	昭和41年12月20日

消 防 の 組 織

平成27年4月1日現在



消防本部・消防署の事務分掌



消 防 職 員 配 置 現 況 表

(平成27. 4. 1現在)

階 級 別 所属別・職名		計	消 防 吏 員						消 防 士	そ の 他 の 職 員	
			消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長			
消 防 本 部	消 防 長	1	1								
	総務課	課 長	1		1						
		庶務係	10		1		2	2	2	1	2
		消 防 係	4			1	2	1			
	予防課	課 長	1		1						
		予 防 係	4			1		2	1		
		危 険 物 係	3			1	1		1		
小 計	24	1	3	3	5	5	4	1	2		
消 防 署	署 長	1		1							
	副 署 長	1		1							
	指 揮	指 揮 隊 長	2			2					
		指 揮 第 一 係	2				1	1			
		指 揮 第 二 係	2					1		1	
	情 報	情 報 第 一 係	3				1		1	1	
		情 報 第 二 係	3			1			1	1	
	警 備	警 備 第 一 係	7			1	1		2	3	
		警 備 第 二 係	7				2	1	2	2	
	救 助	救 助 第 一 係	6				2	1	1	2	
		救 助 第 二 係	6			1	1	1	1	2	
	救 急	救 急 第 一 係	5			1	1	1	1	1	
		救 急 第 二 係	5				2	1	1	1	
	東 部 出 張 所	所 長	1		1						
		第 一 係	5				1	1	1	2	
		第 二 係	6				2	1	1	2	
	西 部 出 張 所	所 長	1		1						
		警 備 第 一 係	5			1	1		1	2	
		警 備 第 二 係	4				1		1	2	
		警 備 第 三 係	4				2	1		1	
警 備 第 四 係		4			1	1		1	1		
救 急 第 一 係		5				1	2	2			
救 急 第 二 係		5				1	2	2			
小 計	90		4	8	22	13	19	24			
合 計	114	1	7	11	27	18	23	25	2		

消防職員勤続年数表

(平成27. 4. 1現在)

階級 勤続年数	消 防 吏 員 (人)									勤続年数別グラフ			
	計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員	(人数)	5	10	15
計	114	1	7	11	27	18	23	25	2				
1年未満	3							3					
1年	10		1					9					
2年	2							2					
3年	6							6					
4年	6		1				1	4					
5年	9						8	1					
6年	8	1					7						
7年	2						2						
8年	5						5						
9年	1				1								
10年	3					3							
11年	8					8							
12年	7					7							
13年	4				4								
14年	6			1	5								
15年	3				3								
16年	2				2								
17年	2				2								
18年	2			1	1								
19年	3		1	1	1								
20年	3			1	2								
21年	3			1	2								
22年	4			1	3								
23年	1				1								
24年													
25年	2		1	1									
26年	1			1									
27年	1			1									
28年													
29年	1			1									
30年	1		1										
31年													
32年	1		1										
33年													
34年	1		1										
35年													
36年													
37年													
38年													
39年													
40年													
41年	2			1				1					
41年以上	1							1					

消防職員年齢別構成表

(平成27. 4. 1現在)

階級 年齢	消 防 吏 員								その 他の職員	年齢別グラフ		
	計	消防 監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防 士		(人数)	5	10
計(人)	114	1	7	11	27	18	23	25	2			
平均(歳)	33.4	57.0	52.9	45.9	37.6	32.3	28.0	22.9				
19	2							2				
20	2							2				
21	3							3				
22	8							8				
23	2							2				
24	2						2					
25	4						2	2				
26	6						2	4				
27	4						3	1				
28	3					1	1	1				
29	10					2	8					
30	5					1	4					
31	2					2						
32	3					2	1					
33	5				2	3						
34	4					4						
35	4				1	3						
36	5				5							
37	6				6							
38	3				3							
39	4				4							
40	5				5							
41	1				1							
42												
43	2			2								
44	4			4								
45	1			1								
46	2			2								
47	1			1								
48	2		2									
49												
50	2		2									
51												
52												
53												
54												
55												
56	1		1									
57	1	1										
58												
59	3		2	1								
60以上	2								2			

消防職員研修狀況

(平成27. 4. 1現在)

科 別 年度別	(人) 計	消防大学校							消防学校等																	
		新任 消防長 科	幹部 研修 科	予 防 科	警 防 科	救 助 科	救 急 科	上 級 幹部 科	新任 消防長 科	訓 初・初 任科	初 級 幹部 科	中 級 幹部 科	上 級 幹部 科	警 防 科			救 助 科	予 防 科	機 関 科	救 急 科			地 震 防 災 ・ 特 災 科	指 導 員 養 成 科	小 隊 長 科	指 揮 隊 科
														警 防 課 程	救 助 課 程	無 線 通 信 課 程				I 課 程	II 課 程	標 準 課 程				
計 ^(人)	538	2	3	3	2	1	2	1	1	165	14	16	2	13	11	23	22	28	4	81	69	46	13	12	2	2
昭和36～52	65								58				3				2	2								
53	2													2												
54	4																				3		1			
55	8												1								6		1			
56	12												1	2			1	1		7						
57	12								1				2	1	1				1	4			2			
58	13								1	1				1	1				1	8						
59	15									1	1			1	1					10			1			
60	12								2						5		1			4						
61	15								1						6		1			7						
62	14						1		1	1	1				3		1			4			2			
63	12								1		1			1	3		1			4				1		
平成 1	13		1						2		2		2	1	2		1			1				1		
2	12		1	1					1	1	2				1	2	1			1				1		
3	7						1			1	2						1			1	1					
4	8								2	1	1		1				1				1			1		
5	8			1					1	1	1						1	1		1	1					
6	13								6	1							1	1		2	2					
7	10						1		3								1			2	3					
8	12		1	1					2	2							1	1			3			1		
9	10								2		1						1	1			3	1		1		
10	16								2	1							2	1			8	1		1		
11	15								3				1				1	1			8	1				
12	18								4	1							1	1			7	2	1	1		
13	19								6		1							1		2	7	2				
14	20								5	1							1	1		4	5	2		1		
15	21								7		1						2	1			5	4		1		
16	24								6								1	1		5	5	4	1	1		
17	23								6	1				1						5	5	4				
18	19	1						1	2		1						1	1			5	4	2	1		
19	11								5								1					4	1			
20	10								2								1	1				4			2	
21	10								8									1				1				
22	13								10			1						1				1				
23	13	1			1				6				1	1				1				2				
24	16								6		1						1	1				6				1
25	13				1				3			1	1				1	1				3	1			1
26	14					1			6	1			1				1	1				1	1			1

消防職員特殊技能資格取得状況

(平成27. 4. 1現在)

資 格 種 別	取得者数	資 格 種 別	取得者数
大型自動車運転免許(1種)	87 ^人	特定化学物質等作業主任者	7 ^人
中型自動車運転免許(1種)	86	救急救命士	25
普通自動車運転免許(1種)	35	救急Ⅱ課程修了者	21
大型自動二輪運転免許	8	救急標準課程修了者	54
普通自動二輪運転免許	39	潜水土免許証	49
大型特殊自動車運転免許	3	第2種酸素欠乏危険作業主任者	5
牽引自動車運転免許	2	予防技術資格者	10
フォークリフト運転免許	2	危険物取扱者免状(乙種2類)	1
移動式クレーン運転業務講習修了証	21	危険物取扱者免状(乙種3類)	3
玉掛け技能講習終了証	81	危険物取扱者免状(乙種4類)	18
足場組立作業主任者講習修了証	1	危険物取扱者免状(乙種6類)	6
高所作業車運転技能者	5	消防設備士免状(甲種4類)	2
アーク溶接技能検定	2	消防設備士免状(乙種1類)	1
アセチレンガス溶接技能講習修了証	9	消防設備士免状(乙種4類)	2
電気溶接技能講習修了証	2	消防設備士免状(乙種6類)	8
第2級海上特殊無線技士	3	小型船舶操縦士免状(1級)	2
第2級陸上特殊無線技士	87	小型船舶操縦士免状(2級)	7
第3級陸上特殊無線技士	18	衛生管理者(1種)	12
電話級アマチュア無線従事者	8	衛生管理者(2種)	1
着衣泳指導員(プール)	5	安全衛生推進者講習終了証	9

所属別車両配置状況

(平成27. 4. 1現在)

所属別	車 両 種 別	台数	備 考
消 防 本 部	司 令 車	1	ホンダ ストリーム
	広 報 車	1	トヨタ カルディナ
	査 察 車	1	〃 ラウム
	査 察 車	1	〃 カルディナ
	積 載 車 (トラック)	1	マツダ ボンゴ
	連 絡 車	1	ダイハツ ハイゼット
	連 絡 車	1	スズキ エブリー
	小 計	7	
消 防 署	指 揮 車	1	ニッサン キャラバン
	指 導 車	1	トヨタ ハイエース
	消防ポンプ自動車	1	日野 A-2
	化学消防ポンプ自動車	1	〃 A-2 泡500ℓ 水1,500ℓ
	水そう付消防ポンプ自動車	1	〃 A-2 水1,500ℓ
	はしご付消防ポンプ自動車	1	〃 A-1 30m 先端屈折
	はしご付消防ポンプ自動車	1	〃 A-2 15m
	大型水そう車	1	〃 水10,000ℓ 小型動力ポンプB2級付
	化学補給車	1	〃 4t積・パワーゲート
	救助工作車	1	三菱 2.9tクレーン1.6kw照明灯5tウインチ
	救急自動車	2	トヨタ高規格型
	原動機付自転車	1	ホンダ 50cc
小 計	13		
東 部 出 張 所	消防ポンプ自動車	1	日野 A-2
	救急自動車	1	トヨタ高規格型
	原動機付自転車	1	ヤマハ 49cc
	小 計	3	
西 部 出 張 所	消防ポンプ自動車	1	日野 CD-I 水1,500ℓ
	水そう付消防ポンプ自動車	1	三菱 A-2 水600ℓ
	救急自動車	2	トヨタ高規格型
	原動機付自転車	1	ヤマハ 49cc
	小 計	5	
合 計		28	

消防車両諸元表

(平成27. 4. 1現在)

種 別	車両型式	取得年月	登録番号	総排気量	長さ	幅	高さ	定員	所属別
司 令 車	ホンダ ストリーム DBA-RN7	H22. 2	豊橋501 つ5623	1,790	4.57	1.69	1.57	7	消防本部
広 報 車	トヨタ カルディナ GF-AT211G	H13. 8	豊橋800 さ3313	1,760	4.57	1.69	1.61	5	〃
査 察 車	トヨタ ラウム CBA-NCZ20	H20. 7	豊橋800 さ7887	1,490	4.04	1.69	1.76	5	〃
査 察 車	トヨタ カルディナ GF-AT211G	H14. 2	豊橋800 さ3727	1,760	4.57	1.69	1.60	5	〃
積 載 車 (トラック)	マツダ ボンゴ TC-SK82T	H17. 5	豊橋400 そ1930	1,780	4.33	1.69	1.88	3	〃
連 絡 車	ダイハツ ハイゼット GBD-S321V	H26. 6	豊橋480 く6321	650	3.39	1.47	1.78	4	〃
連 絡 車	スズキ エブリー GBD-DA64V	H24. 6	豊橋480 き3211	650	3.39	1.47	1.87	4	〃
指 揮 車	ニッサン キャラバン GE-VPE25	H13. 7	豊橋800 さ3264	1,990	4.69	1.69	2.15	6	消防署
指 導 車	トヨタ ハイエース CBF-TRH200V	H17. 6	豊橋400 そ2570	1,990	4.69	1.69	1.98	9	〃
消防ポンプ自動車	日野 PD-XZU304E	H17. 3	豊橋800 さ5864	4,000	5.29	1.88	2.68	6	〃
化学 消防ポンプ自動車	日野 LDG-FE7JGAA	H26. 2	豊橋800 は554	6,400	7.50	2.30	3.00	6	〃
水そう付 消防ポンプ自動車	日野 BDG-GX7JGWA改	H20. 12	豊橋800 は411	6,400	7.24	2.32	2.89	5	〃
はしご付 消防ポンプ自動車	日野 QDG-PR1APEF	H27. 1	豊橋800 は579	8,860	1.140	2.49	3.51	5	〃
はしご付 消防ポンプ自動車	日野 ADG-GD7JGWA改	H17. 12	豊橋800 は290	6,400	7.00	2.22	3.37	6	〃
大型水そう車	日野 PK-GN2PMJA	H19. 3	豊橋800 は344	10,520	9.00	2.48	3.20	3	〃
化学補給車	日野 PB-FD7JJFA	H17. 1	豊橋800 さ5808	6,400	7.55	2.22	3.16	3	〃
救助工作車	三菱 KK-FK61HGX	H11. 12	豊橋830 た119	8,200	7.85	2.26	3.20	6	〃
救急自動車	トヨタ TC-VCH32S	H16. 2	豊橋800 さ5177	3,370	5.74	1.80	2.46	7	〃 (1号)
救急自動車	トヨタ GBF-TRH226S	H24. 1	豊橋800 さ9181	2,690	5.62	1.89	2.50	8	〃 (4号)
消防ポンプ自動車	日野 TKG-XZU640M	H26. 2	豊橋800 さ9899	4,000	5.74	1.92	2.93	5	東部出張所
救急自動車	トヨタ CBF-TRH226S	H24. 6	豊橋800 さ9345	2,690	5.65	1.89	2.49	8	〃 (5号)
消防ポンプ自動車	日野 TKG-XZU640M	H24. 11	豊橋800 さ9490	4,000	5.74	1.92	2.93	5	西部出張所
水そう付 消防ポンプ自動車	三菱 KK-FK61HE改	H15. 3	豊橋800 さ4500	8,200	6.30	2.20	2.80	7	〃
救急自動車	トヨタ CBF-TRH221S	H20. 2	豊橋800 さ7681	2,690	5.63	1.89	2.49	8	〃 (2号)
救急自動車	トヨタ CBF-TRH226S	H26. 1	豊橋800 さ9871	2,690	5.62	1.89	2.49	8	〃 (3号)

所属別機械器具等配置状況一覧表

(平成27. 4. 1現在)

器械器具名称	数量	消 防 署			消 防 部	備 考
		本 署	東 部 出張所	西 部 出張所		
パーティカルストレッチャー	1	1				FERNO
レスキューフレーム	1	1				モリタ
ガレージジャッキ	3	1	1	1		10t(2基)、5t-1(1基)
草刈機	4	4				ミツビシ、マキタ
救命索発射銃	1	1				M-3型(3丁)、MS-10型(1丁)
緩降器	3	3				オリロ-14m、20m、30m、スローダン25m、125m
空気式救助マット	1	1				SL40型
安全帯	24	14	1	9		藤井ツヨロン
ばく帯	15	8	3	4		R-426、SV、ピタゴール、バミュータ
救助袋	1	1				4階用
大型油圧式救助器具	6	6				ルーカス(動力式・手動式)
油圧ジャッキ式救助器具	2	2				セントラル10t、ポートパワー
可搬式ウインチ	8	6	1	1		チルホール、ハベガー
安全マット	3	2		1		全消会型
布製担架	24	10	7	7		二ツ折型(木製)、スチール製
舟型担架	4	3		1		ABS樹脂製(2)
エンジンカッター	5	3	1	1		パートナー、ハスクバーナ
チェーンソー	6	3	1	2		パートナー、スチール
エアソー	3	1	1	1		タイガー
マンホール救助器具	1	1				ロールグリス
ハンマードリル	1	1				日立
エアーツール	1	1				TOYO、AJAXM-711
ガス溶断機	3	3				ニューチョパック
予備ボンベ	18	18				アセチレン、酸素
空気呼吸器	42	29	5	8		カワサキ、ドレーゲル
予備ボンベ	89	56	13	20		8 ^{リットル} (軽量ボンベ43含む)
水難救助用潜水具	7	7				14 ^{リットル} ボンベ付アクアラング(一式)
万能斧	12	6	1	5		ベンケイ、トップマン
マット式空気ジャッキ	4	4				ホルマトロ(3.6t、20t、29t、40t)
水中ポンプ	5	2	1	2		ツルミSB250(1)、SB480(1)
自動放水銃	1	1				T-2型

器械器具名称	数量	消 防 署			消 防 部 本 部	備 考
		本 署	東 部 出張所	西 部 出張所		
耐熱服	5	5				KA-2000
可搬ポンプ	3	1	1	1		トーハツ15馬力 C1級・55馬力B2級
排煙機	1	1				サンキ 防爆型 PTE-281
背負式消火水のう	16	10	2	4		ジェットシューター・マルヤマジャケット
可搬式発電機	28	13	10	5		ホンダ、マイティパワー、ロビン、スズキ
投光機	24	15	5	4		NS-300、500、ノマド
コードリール	33	24	5	4		30m
訓練用人体模型	28	19	4	5		リトルアン、レサシアン、ベビー、ジュニア、ハートシム レールダル、ALSTレーナー、ALSシュミレーター
救助用訓練人形	4	2	1	1		コータロー
電池式吸引器	8	3	1	4		レールダル社
自動式人工呼吸器	1			1		
" 予備ポンベ	29	14	4	11		2台
	23	11	4	8		10台
手動式人工呼吸器	20	10	3	7		レールダル、HOPE、MATRX
救命胴衣	39	21	5	13		TV-3型・2型、KSK-8号A、SK-1型
救命浮環	22	14	2	6		TSR-400型、KSK-1号
張力計	2	2				YR-100型
可燃性ガス測定器	3			2	1	新コスモス電機
有毒ガス測定器	18	10	3	5		理研式(GX111型)、アルティア4X
静電気測定器	1				1	スターチロント型
引火点測定器	3				3	
表面温度測定器	1				1	PD-1200型
騒音計	1				1	カノマックス82-2000
超音波厚み計	1				1	UTM710
映写機	1				1	エルモ16-CL
長柄鎌	32	12	10	10		
スモークマシン	2				2	ポータースモーク PS-1001
救急車内殺菌器	4	2	1	1		オゾン発生装置(オゾンUVエアクリアOUV-II)
化学防護服	6	6				タイケムTK

地域別水利状況

消防水利

(平成27. 4. 1現在)

区分	分 団	計	1	2	3	4	5	6	7	8	9
消 火 栓	75mm	364	43	76	44	30	23	3	36	77	32
	100mm	1,221	71	185	321	92	87	24	172	199	70
	125mm	1								1	
	150mm	478	39	45	66	24	24	22	116	100	42
	200mm	132	2	56	21	1	10		13	16	13
	250mm	45	17		12				3	12	1
	300mm	47	7	11	6	2	1		9	9	2
	350mm	27	4		19	4					
	400mm	20	1	8	3	8					
	500mm	1	1								
	合 計	2,336	185	381	492	161	145	49	349	414	160
防 火 水 槽	20㎡未満	0									
	20㎡～ 40㎡未満	38	4	8	2	1	5	2	6	4	6
	40㎡～ 60㎡未満	159	14	18	30	12	14	4	18	22	27
	60㎡～100㎡未満	6			1		1	1		2	1
	100㎡以上	29	3	4	9	1	2	1	2	5	2
	合 計	232	21	30	42	14	22	8	26	33	36
指 定 水 利 水 槽	20㎡未満	1			1						
	20㎡～ 40㎡未満	12	5			1	1		4	1	
	40㎡～ 60㎡未満	18	1	1	1	1	1		9	1	3
	60㎡～100㎡未満	3				1			2		
	100㎡以上	14	3	2	1	4	1		3		
	合 計	48	9	3	3	7	3		18	2	3
	井 戸	1			1						
	プ ール	26	4	6	4	1	2	1	2	2	4
	池 沼	22	2	1		6	2	2	5	3	1
	河 川	10	2			1	3	3	1		
	海	8		3	1					1	3
	合 計	67	8	10	6	8	7	6	8	6	8

耐震性貯水槽(100m³)設置状況

震災対策の一つは、飲料水の確保と防火対策です。大規模な地震が発生すれば、水道施設は多大な被害を受け、飲料水の確保や消火栓の使用が不可能となることが予想されます。有事に備え、耐震性貯水槽を設置しました。

(平成27. 4. 1現在)

No.	設置場所	所在地	年度	備考
1	勤労福祉会館	神明町18-4	55	貯水槽設置場所には大震火災対策用格納庫を併設し、可搬式動力ポンプ、ろ水機、1t組立水槽2ヶが置かれている。
2	形原小学校	形原町御嶽34-2	〃	
3	弥生公園	三谷町弥生二丁目	56	
4	西浦小学校	西浦町宮地10	〃	
5	大塚小学校	大塚町大門42-5	57	
6	塩津小学校	竹谷町今御堂31-1	〃	
7	蒲郡東部小学校	豊岡町池田3	58	
8	蒲郡西部小学校	神ノ郷町壺町田10	〃	
9	蒲郡北部小学校	清田町間堰52	59	
10	竹島小学校	府相町三丁目40	〃	
11	形原北小学校	金平町屋敷田1	60	
12	三谷小学校	三谷町迫1-1	61	
13	大塚西保育園	大塚町西屋敷68-1	62	
14	蒲郡中学校	新井町13-18	63	
15	形原中学校	形原町佃20-1	元	
16	中央小学校	緑町3-49	2	
17	三谷中学校	三谷町原山1-40	3	
18	記念橋北	府相町二丁目147	〃	
19	中部中学校	水竹町下川原11-1	4	
20	前田公園	拾石町前田31	5	
21	中ノ坊公園	中央本町25	6	
22	大坪公園	旭町6番地	7	
23	市民会館西駐車場	栄町1189-3	〃	
24	秋葉神社	三谷町六舗71	8	
25	形原4区しあわせ会館	形原町北上松28	10	

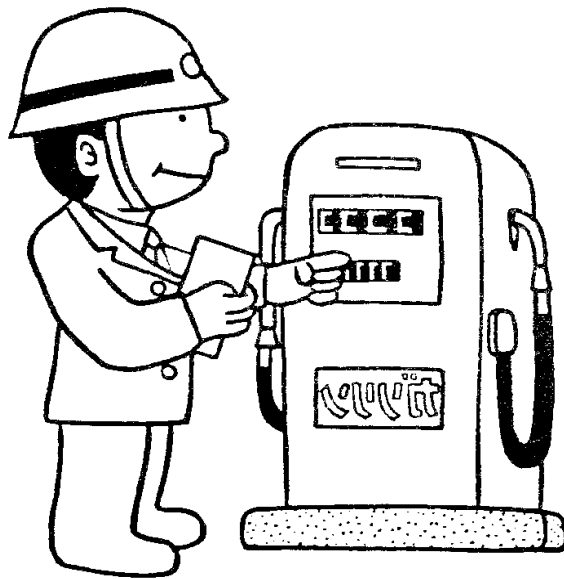
地区別街頭消火器設置状況

防火対策の一環として、市民による初期消火活動の目的を達成するため、近隣者等が容易に使用できる道路に面した屋外に設置し、被害を最小限に阻止する体制づくりを目指して、市内の26世帯に1本の割合でABC粉末消火器を設置しています。

(平成27. 4. 1現在)

地区名		設置本数(本)	地区名		設置本数(本)
大塚地区	相楽町	7	塩津地区	柏原町	7
	東大塚	33		川東区	23
	西大塚	31		竹谷町	21
三谷地区	東区	35	形原地区	竹谷町区	19
	松区	26		西迫町	5
	上区	44		拾石町	25
	中区	22		鹿島町	31
	北区	30		形原1区	14
	西区	33		〃 2区	9
蒲郡町部	府相区	50	西浦地区	〃 3区	17
	小江町	32		〃 4区	19
	港区	8		〃 5区	29
	栄町	16		〃 6区	25
	蒲郡西	22		〃 7区	31
	吉光区	9		〃 8区	34
	宮成区	18		〃 北浜区	20
	蒲郡東	41		稲生	10
	蒲形	39		馬場	20
新井形町	8	知柄	19		
蒲郡東西北部	豊岡町1区	20	橋田	15	
	〃 2区	27	龍田	23	
	五井町	7			
	平田町	12			
	水竹町	27			
	清田町	22			
	坂本町	6			
	神ノ郷町	16			
				計	1,057

予 防 統 計



予 防

予防の目的は、火災等の災害を未然に防ぎ、かつ万一災害が発生した場合にも被害を最小限に抑えて市民の安全を守ることにあります。災害予防は消防のみでは達成できず、市民一人ひとりの理解と取組みが必要です。

住宅防火、事業所の防火管理など、家庭や職場または地域ぐるみで防火防災意識を高揚し、災害に強い、安全な街づくりを図るべく、予防行政は幅広く予防施策の推進を行っています。

防火対象物

(平成27. 4. 1現在)

1	イ	劇場 映画館 観覧場	7
	ロ	公会堂 集会場	102
2	イ	キャバレー カフェ ナイトクラブの類	1
	ロ	遊技場 ダンスホール	7
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等	
	ニ	カラオケボックス等その他遊興のための設備又は物品を個室において客に利用させる役務を提供する業務を営む店舗	5
3	イ	待合 料理店の類	
	ロ	飲食店	77
4		百貨店 マーケット 物品販売店舗 展示場	154
5	イ	旅館 ホテル 宿泊所	113
	ロ	寄宿舍 下宿 共同住宅	634
6	イ	病院 診療所 助産所	53
	ロ	老人短期入所施設 老人ホーム 身体障害者支援施設 救護施設	31
	ハ	老人デイサービスセンター 老人福祉センター 保育所 児童養護施設	48
	ニ	幼稚園 盲学校 聾学校 養護学校	3
7		小学校 中学校 高等専門学校 大学 各種学校の類	93
8		図書館 博物館 美術館の類	4
9	イ	蒸気浴場 熱気浴場等	
	ロ	イ以外の公衆浴場	2
10		車両の停車場 船舶航空機の発着場 (旅客の乗降・待合の用に供する建物に限る)	3
11		神社 寺院 教会の類	50
12	イ	工場 作業場	828
	ロ	映画スタジオ テレビスタジオ	
13	イ	自動車車庫 駐車場	21
	ロ	飛行機 回転翼航空機の格納庫	
14		倉庫	329
15		前各項に該当しない事業場	186
16	イ	複合用途防火対象物のうち、特定防火対象物の用途に供される部分が存するもの	185
	ロ	複合用途防火対象物のうちイに掲げる防火対象物以外のもの	61
16の2		地下街	1
計			2,998

※消防法第17条第1項に該当するもの

防火対象物用途別同意件数表

(平成26年度中)

月 別 ※防火対象物区分		計	H26										H27		
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
専用住宅等		114	4	17	20	9	5	9	7	8	3	7	13	12	
(一)	イ 劇場等														
	ロ 公会堂等	1									1				
(二)	イ キャバレー等														
	ロ 遊技場等														
	ハ 性風俗特殊営業店舗等														
	ニ カラオケボックス等														
(三)	イ 料理店等														
	ロ 飲食店	2			1							1			
(四)	百貨店等	12	2	2		2		2		2				2	
(五)	イ 旅館等														
	ロ 共同住宅等	4		1	1	1				1					
(六)	イ 病院等	1	1												
	ロ 老人ホーム等	1				1									
	ハ デイサービスセンター等	1										1			
	ニ 幼稚園等														
(七)	学 校														
(八)	図 書 館 等														
(九)	イ 蒸気・熱気浴場等														
	ロ 一般の公衆浴場														
(十)	停 車 場 等														
(十一)	神 社 ・ 寺 院 等														
(十二)	イ 工 場 等	3									1	1		1	
	ロ スタジオ														
(十三)	イ 駐 車 場 等	4		1	1							1		1	
	ロ 格 納 庫														
(十四)	倉 庫	3					1		1	1					
(十五)	事 務 所 等	8		2		1	3	1		1					
(十六)	イ 複合用途（特定用途部分を含む）														
	ロ 複合用途（特定用途部分を含まない）	1						1							
その他(地下街・文化財等)															
計		155	7	23	23	14	9	13	9	13	6	9	14	15	

※防火対象物区分は、消防法施行令別表第1によるもの。

工事種別
月別 建築物同意件数表

(平成26年度中)

区分 月別	H26 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	H27 1月	2月	3月	計
新築	7	20	22	13	5	12	9	10	5	6	11	15	135
増築		3	1	1	4	1		3	1	3	3		20
改築													
移築													
その他													
計	7	23	23	14	9	13	9	13	6	9	14	15	155

工事種別
月別 法第17条建築物同意件数表

(平成26年度中)

区分 月別	H26 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	H27 1月	2月	3月	計
新築	2	3	2	4		2	1	1	1	1		2	19
増築		1						2		1			4
改築													
その他													
計	2	4	2	4		2	1	3	1	2		2	23

用途地域別
月別 建築物同意件数表

(平成26年度中)

区分 月別	H26 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	H27 1月	2月	3月	計
商業			1	1	1		3	1		1	1	2	11
準工業	4	8	17	6	4	7	5	4	3	5	3	5	71
工業		1				1						1	3
工業専用								1					1
第1種住居		5	2	4	2	2		2	1	1	4	1	24
第2種住居	2	2											4
近隣商業		4	2			1	1	4	1	1	4	6	24
第1種中高層	1			1				1			1		4
指定なし		3	1	2	2	2			1	1	1		13
計	7	23	23	14	9	13	9	13	6	9	14	15	155

3階以上の建築物状況表

(平成27年4月1日現在)

階数	3階建	4階建	5階建	6階建	7階建	8階建	9階建	10階建	11階建	12階建	13階建	19階建	計
建物数	598	157	47	24	16	14	7	5	3	5	1	1	878

建築物の階数別同意件数表

(平成26年度中)

階別 区分	1階	2階	3階	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階			計
新築	31	100	4										135
増築	12	7	1										20
改築													
移築													
その他													
計	43	107	5										155

月別消防用設備別等の工事計画届出等の状況表

(平成26年度中)

月別 区分	H26 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	H27 1月	2月	3月	計
工事計画届	18	14	22	19	19	16	23	15	20	21	21	33	241
着工届	8	21	12	5	8	7	13	2	21	10	4	7	118
設置届	5	7	8	8	7	7	10	6	7	7	6	8	86
検査済証発行	4	3	5	4	3	3	6	2	1	4	5	6	46
計	35	45	47	36	37	33	52	25	49	42	36	54	491

類別危険物施設状況表

(平成27年4月1日現在)

類別 種別		第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類	混在	計
合計			1	4	327			2	334
製造所					1				1
貯蔵所	小計		1	3	221			1	226
	屋内貯蔵所		1	3	34			1	39
	屋外タンク貯蔵所				46				46
	屋内タンク貯蔵所				28				28
	地下タンク貯蔵所				65				65
	移動タンク貯蔵所				38				38
	屋外貯蔵所				10				10
取扱所	小計			1	105			1	107
	給油取扱所				40				40
	販売取扱所				1				1
	移送取扱所				1				1
	一般取扱所			1	63			1	65

危険物仮貯蔵・仮取扱及び仮使用状況

(平成26年度中)

区分	件数 件数 (件)	手数料 手数料 (円)
仮貯蔵		
仮取扱	6	37,800
仮使用	34	183,600

貯蔵・取扱数量別危険物施設状況表

(平成27年4月1日現在)

数量別	施設別	計	製 造 所	貯蔵所					取扱所				
				屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	給 油 取 扱 所	販 売 取 扱 所	移 送 取 扱 所	一 般 取 扱 所
計		334	1	39	46	28	65	38	10	40	1	1	65
2kℓ未満		35		14		2	3	6		4	1		5
2kℓ以上 5kℓ未満		43		13		5	6	5	1				13
5kℓ以上 10kℓ未満		48	1	4		7	16		3	2			15
10kℓ以上 50kℓ未満		134		1	18	14	27	27	4	22			21
50kℓ以上 100kℓ未満		46			15		13		1	12			5
100kℓ以上 500kℓ未満		16		1	9				1				5
500kℓ以上 1000kℓ未満		2		1	1								
1000kℓ以上 5000kℓ未満		4			3							1	
5000kℓ以上		1		1									
1000kg未満		1		1									
1000kg以上		4		3									1

危険物完成検査前検査(タンク検査)状況

(平成26年度中)

検査別	水張検査			水圧検査		
	10kℓ未満	10kℓ以上 1,000kℓ未満	1,000kℓ以上	0.6kℓ未満	0.6kℓ以上 10kℓ未満	10kℓ以上
計						
件	件	件	件	件	件	件
40	39		1			

危険物施設の許可・完成検査及び仮使用状況

(平成26年度中)

区分 施設別		計	許 可		計	完成検査		仮使用
			設置	変更		設置	変更	
合 計		49	5	44	44	5	39	34
製 造 所								
貯蔵所	計	22	3	19	20	4	16	15
	屋 内 貯 蔵 所	1	1					
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	9		9	6		6	7
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所							
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	6		6	8	2	6	4
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	6	2	4	6	2	4	4
	屋 外 貯 蔵 所							
取扱所	計	27	2	25	24	1	23	19
	給 油 取 扱 所	7	1	6	8		8	6
	移 送 取 扱 所							
	一 般 取 扱 所	20	1	19	16	1	15	13
	販 売 取 扱 所							

危険物手数料収入状況

(平成26年度中)

手数料別 合計金額		許可手数料		完成検査手数料	タンク検査手数料		
		設置	変更		水張	水圧	溶接部
円		円	円	円	円	円	円
2,514,650		189,000	1,331,000	496,250	253,400		245,000

危険物大量保有事業所（100KL以上）

（平成27年4月1日現在）

事業所名	類別	数量	倍数
伊勢湾防災株式会社	第4類	5,948k _ℓ	1,758倍
積水ナノコートテクノロジー株式会社	第4類	120k _ℓ	60倍
株式会社 山三商会	第4類	243k _ℓ	163倍
蒲郡市漁業協同組合	第4類	646k _ℓ	580倍
蒲郡市農業協同組合	第4類	590k _ℓ	318倍
竹本油脂株式会社	第4類	4,836k _ℓ	7,344倍
ヤマハ発動機株式会社	第4類	136k _ℓ	486倍
※取扱量は含まず ※小数点以下は切り捨て			

危険物等に関する届出状況

（平成26年度中）

届出種別	廃止届	譲渡引渡届	危険作業開始届	資料提出書	種類数量変更届	変更届	保安監督者選解任届	少量危険物貯蔵取扱届	防災管理者選解任届	ボイラー施設設置届	液化石油ガス貯蔵取扱届
計	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件
159	8	1		38	9	3	21	30		16	33

火 災 統 計



火 災

1. 火災の実態

火災の多くは、建物火災及びその他の火災であり、このうち、建物火災では住宅部分からの出火が半数を占めています。火災発生件数は、前年の42件よりも9件の減少で33件、出火原因については、「たばこ」と「焚き火」が最も多く、次いで「放火の疑い」「火遊び」が上位を占めています。

◎ 出火件数

・ 火災種別

全33件の火災のうち、「建物火災」は16件発生しており、前年(19件)より3件減少しました。「林野火災」は前年と同じく1件発生しました。「車両火災」は2件発生し、前年(4件)より2件減少しました。「その他の火災」は14件発生し、前年(18件)より4件減少しました。

・ 地区別

地区別では、蒲郡町部地区の10件(30%)が最も多く、塩津地区が7件(22%)、東部地区が5件(15%)、三谷地区が4件(12%)、西浦地区が3件(9%)、大塚地区が2件(6%)、形原・浜町地区が各1件(各3%)、蒲郡北部・蒲郡西部地区が各0件の順でした。

・ 四季別

春季(3月～5月)7件、夏季(6月～8月)8件、秋季(9月～11月)8件、冬季(12月～2月)10件でした。

◎ 損害額

火災によって失われた貴重な財産の総額は、100,832千円で、前年の190,060千円に比べ、89,228千円の減少でした。総損害額100,832千円の内、約98%に当たる99,269千円を建物火災が占めています。

◎ 出火原因

主な出火原因は、「たばこ・焚き火」が各5件、次いで「放火の疑い」が4件、「火遊び」が3件でした。なお、原因が特定されない「不明」は5件でした。

火 災 概 要

区 分		平成26年	平成25年	増減(△は減少)
出火件数	計 (件)	33	42	△ 9
	建 物 (件)	16	19	△ 3
	林 野 (件)	1	1	—
	車 両 (件)	2	4	△ 2
	船 舶 (件)	—	—	—
	そ の 他 (件)	14	18	△ 4
死者[()内放火自殺者](人)		1	1	—
負 傷 者 (人)		2	3	△ 1
焼 損 む ね 数 (棟)		22	21	1
り 災 世 帯 数 (世帯)		14	8	6
焼損面積	建 物 (㎡)	759	3,124	△ 2,365
	林 野 (a)	1	4	△ 3
損 害 額 (千円)		100,832	190,060	△ 89,228

年別火災発生状況比較表

区 分		年 別				
		26年	25年	24年	23年	22年
愛知県	火 災 件 数 (件)	2,551	3,072	2,624	2,899	2,817
	1件当り損害額 (千円)	1,555	1,585	1,389	1,880	884
蒲郡市	火 災 件 数 (件)	33	42	21	35	34
	1件当り損害額 (千円)	3,056	4,525	3,530	3,848	817

消防本部・消防署設置以後の火災発生状況

年号	計	建物	林野	車両	船舶	その他	死者	傷者
	件	件	件	件	件	件	人	人
S 38	70	46	16			8		7
39	74	44	21			9		3
40	95	57	30			8		10
41	63	48	7	3	2	3		5
42	95	49	27	9	1	9	2	11
43	79	53	16	3		7		5
44	87	62	9	4		12	6	9
45	82	52	9	6	3	12	1	12
46	74	47	13	1		13		11
47	60	45	2	3	1	9	1	4
48	96	49	9	5	1	32	3	10
49	67	37	4	4		22		6
50	84	55	2	1	2	24		12
51	64	43	1			20	1	4
52	93	50	5	4	1	33	4	6
53	100	52	3	5		40	1	8
54	89	50	6	6	1	26	2	5
55	69	41	6	4		18		5
56	76	48	6	1		21	1	5
57	60	41	1			18		3
58	85	52	3	2		28	1	3
59	71	32	7	3		29	3	5
60	76	45	5	4		22	1	12
61	81	49	5	4		23	1	10
62	63	34	7			22	2	5
63	69	36	6	2	1	24	1	6
H 元	60	40	3	4	1	12		4
2	63	31	7	4		21		5
3	49	31	3	2		13	1	6
4	42	21	1	3		17		8
5	63	44	3	5		11	2	8
6	49	24	5	2		18	1	5
7	50	21	8	3		18	2	1
8	63	26	10	9	1	17	2	5
9	50	22	5	9		14	2	7
10	51	15	4	3	1	28	1	8
11	48	30	1	3		14	4	4
12	54	29	2	4	1	18	2	3
13	53	25	3	1		24	1	2
14	61	31	4	6	1	19	1	8
15	30	20	1	1		8	3	3
16	48	31		5		12	2	3
17	44	22	1	4		17		4
18	39	23	2	6		8	1	2
19	39	16	2	6		15		4
20	34	16	1	5		12		3
21	46	22	2	8		14	2	12
22	34	22		3		9	1	6
23	35	19	1	3	1	11	1	4
24	21	10	1	1		9	3	4
25	42	19	1	4		18	1	3
26	33	16	1	2		14	1	2

消防本部・消防署設置以後の主要火災発生状況

年	月	日	時	分	出火場所・名称	焼損面積 m ²	死傷者	
							死	傷
36	10	27	4	40	三谷町 工場	2,312		3
37	2	20	18	30	蒲郡町 倉庫	862		1
37	3	12	12	10	清田町 大駄和地内 山林	5,000		
37	9	15	10	20	柏原町 亀山地内 山林	6,000		
37	12	27	12	05	府相町 工場	452		2
38	3	19	9	30	清田町 膳棚 小栗見山	53,200		2
39	10	26	6	47	蒲郡町 会社	721		
39	11	12	15	07	小江町 会社	393		6
40	12	16	21	05	三谷町 旅館	33		1
40	2	3	22	05	府相町 工場	712		
40	2	22	17	10	三谷町 原山地内 砥神山	9,252		
40	3	21	16	15	相楽町 新井41-28 御堂山	5,000		
40	4	18	7	40	金平町 住宅	998		
40	8	13	18	15	形原町 工場	1,374		
40	10	8	1	57	蒲郡町 住宅	551		
40	10	26	5	55	新井町 学校	1,614		
41	1	18	2	05	小江町 飲食店	314		1
41	3	1	11	25	形原町 会社	377		
42	1	25	16	32	豊岡町 御堂山 山林	15,000		1
42	3	14	15	00	三谷町原山1-47 砥神山	30,000		
42	4	26	2	32	五井町山田89-126 五井山	5,000		
42	5	15	19	40	本町 工場	529		6
42	5	17	12	40	三谷町 旅館	1,716		2

年	月	日	時	分	出火場所・名称	焼損面積 m ²	死傷者	
							死	傷
42	7	30	13	46	西浦町 稻生山	5,940		
42	9	10	2	43	金平町 旅館	315		1
42	9	14	14	55	坂本町 山林	2,000		
42	10	22	11	40	相楽町 御堂山	2,000		
42	11	15	1	33	三谷町 下り急行「安芸」食堂車	64	2	
42	12	22	23	44	大塚町 工場	678		1
43	1	17	10	07	西浦町 旅館	506		1
43	4	7	13	04	西浦町 一本木山	27,000		
43	12	29	12	32	三谷町 造船	528		1
44	3	11	22	50	三谷町 旅館	424		
44	8	5	22	15	清田町 旅館	52		
44	8	17	14	30	蒲郡町 工場	940		
44	9	12	14	30	府相町 工場	721	3	3
45	4	1	15	30	西浦町 旅館	1,370		2
45	12	4	22	43	神明町 商店	629		2
46	1	26	18	35	坂本町 桑谷山	20,000		3
46	5	24	2	03	宝町 倉庫	412		
46	11	19	19	40	形原町 工場	455		1
46	12	14	2	34	形原町 工場	546		
47	8	12	20	18	形原町 百貨センター	718		
48	1	19	14	34	豊岡町 工場	444		1
48	3	1	12	08	五井町 五井山	22,500		
48	12	30	12	18	西浦町 大狭間山	6,700		
48	12	30	17	30	浜町蒲郡埠頭3号岸壁 船舶			
49	4	1	21	15	水竹町 工場	165		

年	月	日	時	分	出火場所・名称	焼損面積 m ²	死傷者	
							死	傷
49	12	20	20	25	丸山町 貸工場	1,307		2
50	1	30	14	20	宝町 会社	671		2
50	3	2	14	30	三谷北通 共同住宅	248		
50	3	9	11	58	形原町 工場	1,469		
51	1	2	12	25	宮成町 住宅	339	1	
53	6	27	0	45	大塚町 工場	204		
54	1	20	15	08	松原町 住宅	100	2	
54	2	8	14	30	新井町 会社	1,163		
55	1	28	13	50	豊岡町 印刷工場	184		
55	4	12	14	35	柏原町 山林	5,000		
55	4	26	17	08	西浦町 神社(倉庫)	920		
55	10	13	19	30	竹谷町 配送センター	200		
55	11	3	17	08	竹谷町 工場	270		
56	2	19	18	07	三谷町 工場	218		
56	7	25	22	35	神明町 会社	1,047		2
56	10	6	8	01	丸山町 工場	620		
57	7	25	19	25	大塚町 住宅	252		2
57	12	28	10	40	形原町 住宅	197		1
58	4	16	21	57	大塚町 住宅	135	1	
58	4	21	0	45	大塚町 住宅	215		1
58	6	24	3	38	竹谷町 工場	328		
58	10	7	3	20	五井町 住宅	284		
58	12	18	3	10	浜町 車庫	833		1
59	3	1	17	15	府相町 住宅	151		

年	月	日	時	分	出火場所・名称	焼損面積 m ²	死傷者	
							死	傷
59	11	27	7	20	西浦町 商店	89	3	
59	11	27	7	30	水竹町 住宅	643		
60	1	30	22	55	西浦町 工場	872		1
60	3	6	6	15	三谷町 工場	517		1
60	3	12	2	13	西浦町 住宅	76		1
60	11	14	2	08	浜町 工場	30		
61	2	22	14	10	五井町 山林	13,306		
61	5	22	19	43	三谷町 共同住宅	40		4
61	10	13	10	06	浜町 工場	600		
61	12	18	12	12	金平町 旅館	34		
62	2	25	14	00	三谷町 山林	47,500		
62	3	10	0	05	豊岡町 住宅	64	2	
62	11	7	22	26	竹谷町 工場	1,236		
63	2	2	15	57	清田町 住宅	122	1	
63	2	9	14	24	三谷町 山林	5,000		
63	8	5	22	39	三谷町 工場	351		
63	8	17	15	02	西浦町 倉庫	467		
63	8	30	23	30	新井町 工場	2,381		1
63	11	5	3	45	拾石町 会社	71		
63	11	12	9	20	西浦町 工場	254		
63	12	25	3	54	三谷町 商店	785		
元	3	10	0	10	竹谷町 工場	50		
2	3	20	12	40	三谷町 倉庫	140		
2	11	19	3	15	形原町 住宅、倉庫	339		
3	7	19	0	58	豊岡町 工場	220		

年	月	日	時	分	出火場所・名称	焼損面積 m ²	死傷者	
							死	傷
4	3	7	14	00	本町店舗併用住宅	355		2
5	4	1	0	52	形原町倉庫	269		
5	4	15	0	00	形原町倉庫	230		
5	12	2	4	45	拾石町住宅	223		1
6	1	20	18	13	港町工場	223		2
7	3	7	23	12	一色町木工所	335		
7	7	2	不明		三谷北通倉庫	177		
7	11	2	2	15	三谷町工場	359		
8	12	15	15	09	八百富町住宅	116		
9	2	8	10	48	形原町住宅	192		
9	12	4	1	02	神ノ郷町工場	302		1
10	4	27	0	38	西浦町空家	295		1
10	5	22	16	40	西迫町住宅	157	1	2
10	9	1	23	20	一色町鉄工場	0		
11	5	13	0	10	西浦町寺	104		
11	11	23	16	50	竹谷町住宅	27	3	
12	1	7	22	08	形原町住宅	350		
12	3	6	3	15	栄町住宅	115		1
12	4	6	15	10	三谷北通住宅	233		
12	6	6	22	49	大塚町工場	132		
12	8	25	0	52	八百富町商店	103		1
12	12	22	17	17	竹谷町工場	521		
13	2	17	1	15	三谷町住宅	202	1	
13	3	16	7	6	三谷町住宅	154		

年	月	日	時	分	出火場所・名称	焼損面積 m ²	死傷者	
							死	傷
13	3	16	7	6	三谷町 住宅	154		
13	5	27	0	41	浜町 工場	0		
14	5	13	16	15	拾石町 住宅	339		
14	5	20	4	25	西浦町 倉庫	649		
15	5	19	0	10	大塚町 工場	455		1
16	2	15	23	10	鹿島町 住宅	128		
16	3	30	12	11	形原町 住宅	87		
16	8	5	12	25	西浦町 住宅	71		
16	9	3	11	20	三谷町 住宅	200		1
18	1	27	16	28	形原町 住宅	375		
19	12	17	15	15	豊岡町 住宅	648		
20	3	1	22	15	浜町 工場	345		
21	1	9	1	0	清田町 住宅	127		
21	1	18	16	45	一色町 工場	268		
21	3	16	2	20	竹谷町 住宅	257	2	1
21	3	18	20	14	形原町 店舗	771		1
21	7	3	15	10	中央本町 店舗	479		1
21	12	15	3	20	西浦町 商店	556		
22	3	30	7	20	水竹町 住宅	170		5
22	4	9	18	55	西迫 併用住宅	737	2	
23	1	24	12	15	形原町 併用住宅	159		1
23	5	9	16	25	金平町 住宅	65	1	2
23	9	20	9	30	形原町 工場	913		
23	10	1	14	18	豊岡町 共同住宅	70		

年	月	日	時	分	出火場所・名称	焼損面積 m ²	死傷者	
							死	傷
24	4	12	19	9	清田町 住宅	157	1	
24	5	24	18	30	竹谷町 併用住宅	248	2	
24	11	9	5	1	三谷町 店舗併用住宅	215		2
25	5	7	19	7	西浦町 旅館	1,978		
25	7	16	20	25	大塚町 工場	563		
25	9	19	1	5	竹谷町 住宅	89	1	
26	2	12	21	4	竹谷町 住宅	237		
26	5	15	21	9	西迫町 工場	493		

(注)概ねいずれかに該当する火災を掲載
 ・損害額1,000万円以上、建物焼損面積500㎡以上
 ・林野焼損面積5,000㎡以上、死傷者2名及びその他特異火災事例

地区別火災発生状況

(平成26年中)

区分		地区別										
		計	大塚地区総代区	三谷地区総代区	蒲郡町部総代区	東部地区総代区	北部地区総代区	西部地区総代区	塩津地区総代区	形原地区総代区	西浦地区総代区	浜町地区
合計(火災件数)		33	2	4	10	5			7	1	3	1
火災種別	建物火災 <small>件</small>	16	1	2	4	4			3	1	1	
	林野火災 <small>件</small>	1	1									
	車両火災 <small>件</small>	2							1		1	
	船舶火災 <small>件</small>											
	その他の火災 <small>件</small>	14		2	6	1			3		1	1
焼損棟数	全焼 <small>棟</small>	5							5			
	半焼 <small>棟</small>											
	部分焼 <small>棟</small>	8		2	1	1			3	1		
	ぼや <small>棟</small>	9	1	1	3	3					1	
り災人員 <small>人</small>		27	2	5	1				13	6		
死傷者	死者 <small>人</small>	1			1							
	傷者 <small>人</small>	2	1							1		

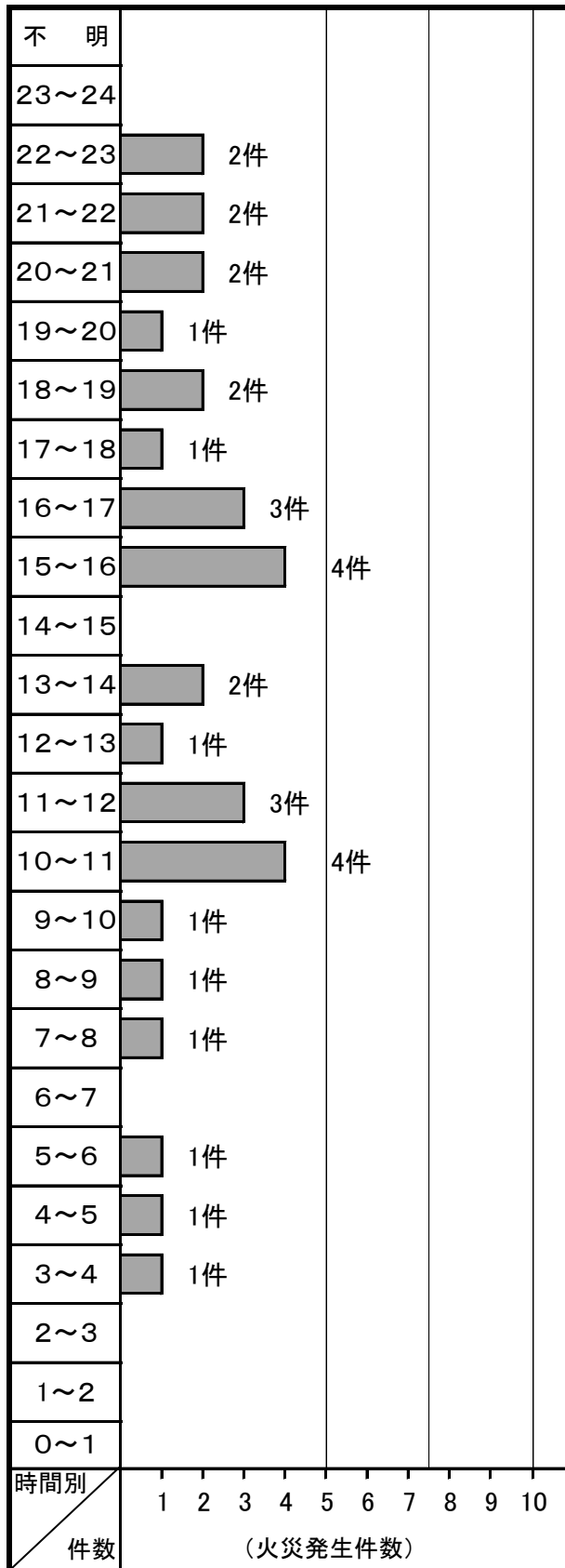
月別火災発生状況

(平成26年中)

区 分		月別 計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
			合計(火災件数)	33 ^件	4	4	1	3	3	2	4	2	2	3
火災種別	建物火災 ^件	16	2	3		1	1	1	1	1	1	1	3	1
	林野火災 ^件	1	1											
	車両火災 ^件	2					1					1		
	船舶火災 ^件													
	その他の火災 ^件	14	1	1	1	2	1	1	3	1	1	1		1
焼損棟数	全焼 ^棟	5		2			3							
	半焼 ^棟													
	部分焼 ^棟	8	1	5									2	
	ぼや ^棟	9	1			1		1	1	1	1	1	1	1
り災人員 ^人	27	3	12		1	3		2					6	
死傷者	死者 ^人	1											1	
	傷者 ^人	1											1	

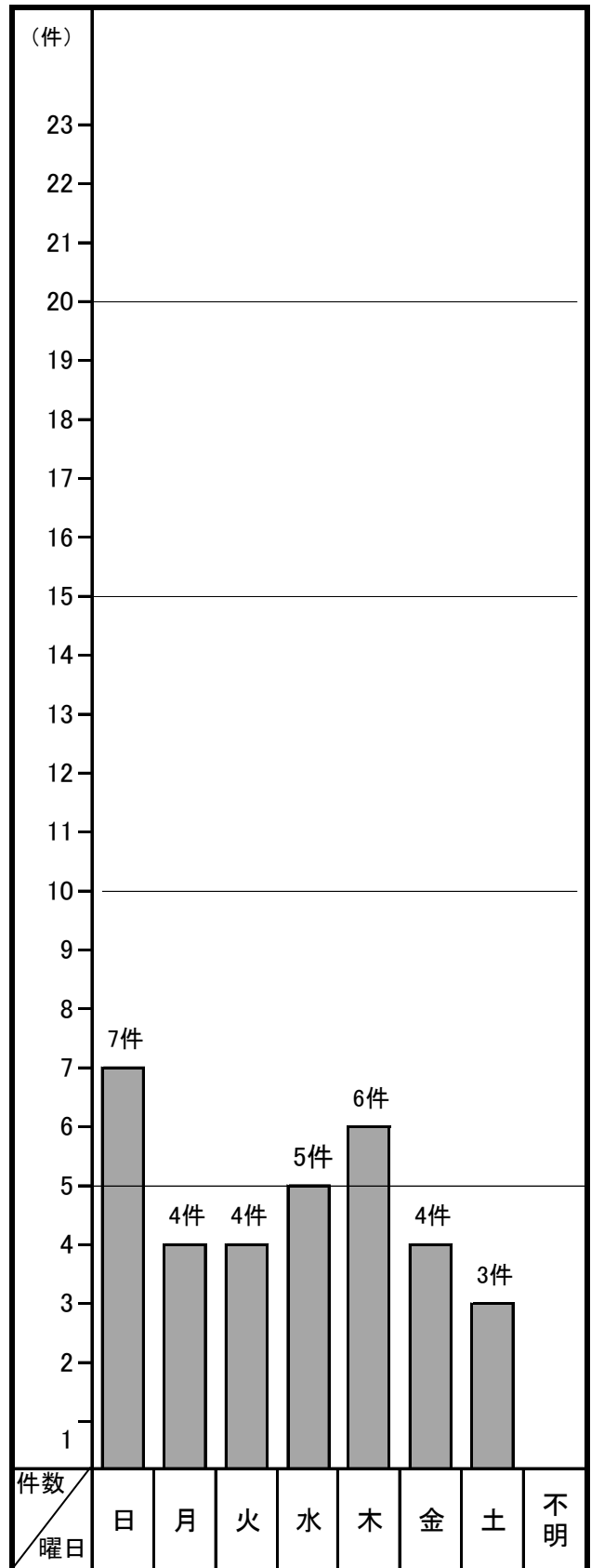
時間別火災発生状況

(平成26年中)



曜日別火災発生状況

(平成26年中)



初期消火の状況表

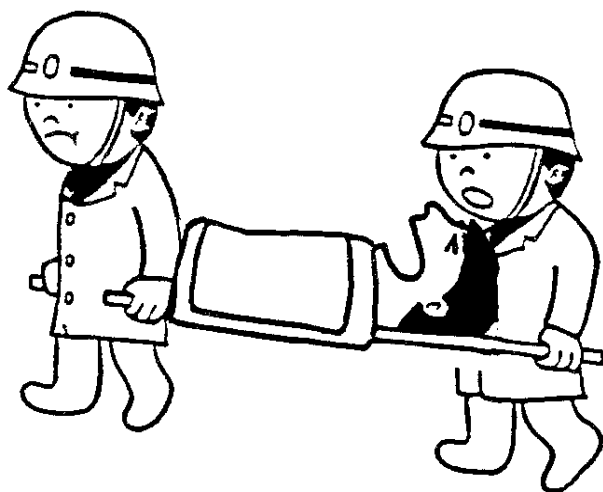
(平成26年中)

種別 使用器具	計		建物火災		車両火災		林野、その他火災	
	件数	成功	件数	成功	件数	成功	件数	成功
計	24	17	13	9	2	1	9	7
消火器	5	3	3	2	1		1	1
水バケツ	4	3	1	1			3	2
水道水	3	2	3	2				
消火栓	3	2	3	2				
布団等								
その他	9	7	3	2	1	1	5	4

過去5年間出火原因別順位表

年別 順位	26年		25年		24年		23年		22年	
	原因	件数	原因	件数	原因	件数	原因	件数	原因	件数
1位	たばこ	5	焚き火	6	たばこ	4	焚き火	5	焚き火	6
2位	焚き火	5	放火の疑い	5	放火の疑い	2	たばこ	4	たばこ	5
3位	放火の疑い	4	放火	3	焚き火	2	こんろ	4	こんろ	5
4位	火遊び	3	火遊び	3	電気配線	2	電気機器	3	電気配線	5

救	急	統	計
救	助	統	計



救 急

救急活動の実態

()部分は不搬送の件数

区 分	26年	25年	増 減	
出 場 件 数	3,354 (199) 件	3,377 (263) 件	△ 23 件	
搬 送 人 員	3,190 人	3,144 人	46 人	
事 故 種 別	急 病	2,236 (135) 件	2,251 (163) 件	△ 15 件
	交通事故	254 (10) 件	294 (18) 件	△ 40 件
	一般負傷	478 (18) 件	460 (23) 件	18 件
	転院搬送	246 (1) 件	216 (1) 件	30 件
	そ の 他	140 (35) 件	156 (58) 件	△ 16 件

平成26年中における救急業務の実施状況は、救急出場件数が3,354件あり、搬送人員は3,190人でした。

前年(救急出場件数3,377件、搬送人員3,144人)と比較しますと、救急出場件数で23件減、搬送人員では46人増加しました。

1日平均約9件の出動があり、市民26人に1人が搬送されたこととなります。

※救急現場での処置等により搬送しなかった件数は199件(不搬送)でした。

救 助

救助活動については、近年、人命救助を必要とする多種多様な災害の発生に伴い、これらの災害に対応するため、救助隊員は人命の救助に関する専門的な教育訓練を受け、更に地域の特性を考慮した救助資機材の装備をして、救助体制の万全を図っております。

救急業務の推移状況

件数	200	400	600	800	1000	1200	1400	1600	1800	2000	2200	2400	2600	2800	3000
年別															
昭和38	174	救急業務開始 5月24日													
39	359														
40	460														
41	564														
42	654														
43	755														
44	925														
45	幸田町救急応援協定 8/24~ 993														
46	1,240														
47	1,210														
48	西部出張所救急業務開始 7/1~ 1,358														
49	1,325														
50	幸田町救急業務開始 11/1~ 1,500														
51	東部出張所救急業務開始 11/1~ 1,345														
52	1,489														
53	1,401														
54	1,485														
55	1,429														
56	1,480														
57	1,675														
58	1,681														
59	1,671														
60	1,697														
61	1,700														
62	1,692														
63	1,749														
平成 元	1,850														
2	1,884														
3	1,952														
4	1,860														
5	1,936														
6	高規格救急自動車業務開始(1台目) 1/1~ 1,986														
7	2,151														
8	高規格救急自動車業務開始(2台目) 2/16~ 1,965														
9	2,119														
10	高規格救急自動車業務開始(3台目) 3/16~ 2,343														
11	2,323														
12	2,443														
13	高規格救急自動車業務開始(4台目) 3/1~ 2,554														
14	2,636														
15	2,839														
16	2,827														
17	3,010														
18	3,018														
19	2,879														
20	2,884														
21	2,912														
22	3,009														
23	3,394														
24	高規格救急自動車業務開始(5台目) 8/1~ 3,322														
25	3,377														
26	3,354														

(単位:件)

救急業務過去20年間の事故別統計表

事故種別 年 別	計	火災	自然 災害	水難	交通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その 他
平成7年	2,151			4	442	46	22	271	24	13	1,185	144
平成8年	1,965	4			431	24	17	252	14	19	1,067	137
平成9年	2,119	6		1	416	44	23	274	32	25	1,140	158
平成10年	2,343	8		1	407	46	26	317	25	29	1,320	164
平成11年	2,323	3		5	370	39	15	328	27	17	1,390	129
平成12年	2,443			3	408	44	13	359	21	36	1,396	163
平成13年	2,554	7		2	414	38	33	335	35	32	1,508	150
平成14年	2,636	7	1	5	418	24	9	376	26	26	1,577	167
平成15年	2,839	4		2	383	38	23	377	26	35	1,736	215
平成16年	2,827	3		5	352	36	21	393	29	27	1,753	208
平成17年	3,010	3		2	378	41	20	436	27	33	1,879	191
平成18年	3,018	4		4	385	32	32	383	9	30	1,932	207
平成19年	2,879	1	1	6	318	36	18	393	18	30	1,835	223
平成20年	2,939	4		8	310	28	40	380	14	22	1,844	289
平成21年	2,958	12	1	4	347	33	30	403	17	31	1,824	256
平成22年	3,009	8		9	287	37	22	428	16	46	1,899	257
平成23年	3,394	7	1	2	305	38	32	427	25	42	2,240	275
平成24年	3,322	3	1	6	285	38	37	443	14	32	2,218	245
平成25年	3,377	13	1	2	294	37	21	460	20	26	2,251	252
平成26年	3,354	14		3	254	32	33	478	11	28	2,236	265

救急統計表

(平成26年中)

事故別		月別												計														
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月															
火災	出場件数	1	3	1	1	1	1	2			1	3		14														
	搬送人員	男				1	1				1			1	1	3	1											
		女									1						2											
自然災害	出場件数																											
	搬送人員	男																										
		女																										
水難	出場件数							1	2					3														
	搬送人員	男							1	1				3	1													
		女								2	2				2													
交通	出場件数	23	16	18	28	20	22	26	15	19	21	27	19	254														
	搬送人員	男	25	9	16	7	17	7	27	14	20	13	26	11	25	16	16	10	21	10	24	16	33	18	20	13	270	144
		女		16	9	10	27	13	20	7	26	15	25	9	16	6	21	11	24	8	33	15	20	7	270	126		
労働災害	出場件数	4	1	1	1	3	3	2	2	2	5	2	6	32														
	搬送人員	男	4	4	1	1	4	3	3	2	2	5	2	6	3	33	26											
		女		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	3	7													
運動競技	出場件数		2	1	2	3	9	9		2	2	2	1	33														
	搬送人員	男		2	1	2	3	3	9	7	10	2	2	2	1	34	23											
		女									2	8			1	1	11											
一般負傷	出場件数	38	38	31	37	38	29	52	31	44	36	49	55	478														
	搬送人員	男	36	12	38	14	30	19	36	17	38	18	26	11	51	24	30	11	42	21	34	14	46	17	54	22	461	200
		女		24	24	11	36	19	38	20	26	15	51	27	30	19	42	21	34	20	46	29	54	32	461	261		
加害	出場件数	1	1		1		1	1		3	3		11															
	搬送人員	男	1	1		1		1	1		2	1	1	8	7													
		女									1	1		1														
自損行為	出場件数	2	3	4	2	5	4	1	2		3	1	1	28														
	搬送人員	男	1	1	2	2	3	2	1	3	2	1	1	19	12													
		女			1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	7													
急病	出場件数	206	204	198	182	177	178	175	179	191	152	182	212	2,236														
	搬送人員	男	197	94	191	97	174	98	174	89	167	86	168	92	168	74	170	86	181	94	145	68	171	95	198	98	2,104	1,071
		女		103	94	76	174	85	167	81	168	76	168	94	170	84	181	87	145	77	171	76	198	100	2,104	1,033		
その他	出場件数	24	27	19	20	14	28	14	24	29	24	18	24	265														
	搬送人員	男	20	10	26	13	20	6	19	11	14	6	27	13	14	9	24	12	27	20	23	14	17	9	24	8	255	131
		女		10	13	14	19	8	14	8	27	14	14	5	24	12	27	12	23	7	17	9	24	8	255	124		
合計	出場件数	299	295	273	274	261	275	283	255	290	247	284	318	3,354														
	搬送人員	男	284	131	277	137	246	134	263	137	248	130	263	140	274	128	245	120	277	150	236	121	273	143	304	145	3,190	1,616
		女		153	140	112	263	126	248	118	263	123	274	146	245	125	277	127	236	115	273	130	304	159	3,190	1,574		

曜日別救急出場状況

(平成26年中)

事故種別		曜日別							計
		日	月	火	水	木	金	土	
火 災	出場件数(件)	3	3	2	2	2	1	1	14
	搬送人員(人)	1	1					1	3
自然災害	出場件数(件)								
	搬送人員(人)								
水難事故	出場件数(件)	1			1			1	3
	搬送人員(人)	1			1			1	3
交通事故	出場件数(件)	35	23	38	36	34	42	46	254
	搬送人員(人)	34	24	40	34	38	51	49	270
労働災害	出場件数(件)	1	4	6	1	9	9	2	32
	搬送人員(人)	1	4	6	1	9	10	2	33
運動競技	出場件数(件)	11	2		1	5	7	7	33
	搬送人員(人)	11	2		1	5	8	7	34
一般負傷	出場件数(件)	76	83	64	80	57	54	64	478
	搬送人員(人)	73	82	62	78	52	52	62	461
加 害	出場件数(件)	6	3		1			1	11
	搬送人員(人)	4	2		1			1	8
自損行為	出場件数(件)	3	5	5	4	2	3	6	28
	搬送人員(人)	1	2	4	3	2	2	5	19
急 病	出場件数(件)	368	347	338	274	304	289	316	2,236
	搬送人員(人)	340	329	319	256	286	274	300	2,104
そ の 他	出場件数(件)	16	47	37	46	50	46	23	265
	搬送人員(人)	14	46	37	44	49	44	21	255
計	出場件数(件)	520	517	490	446	463	451	467	3,354
	搬送人員(人)	480	492	468	419	441	441	449	3,190

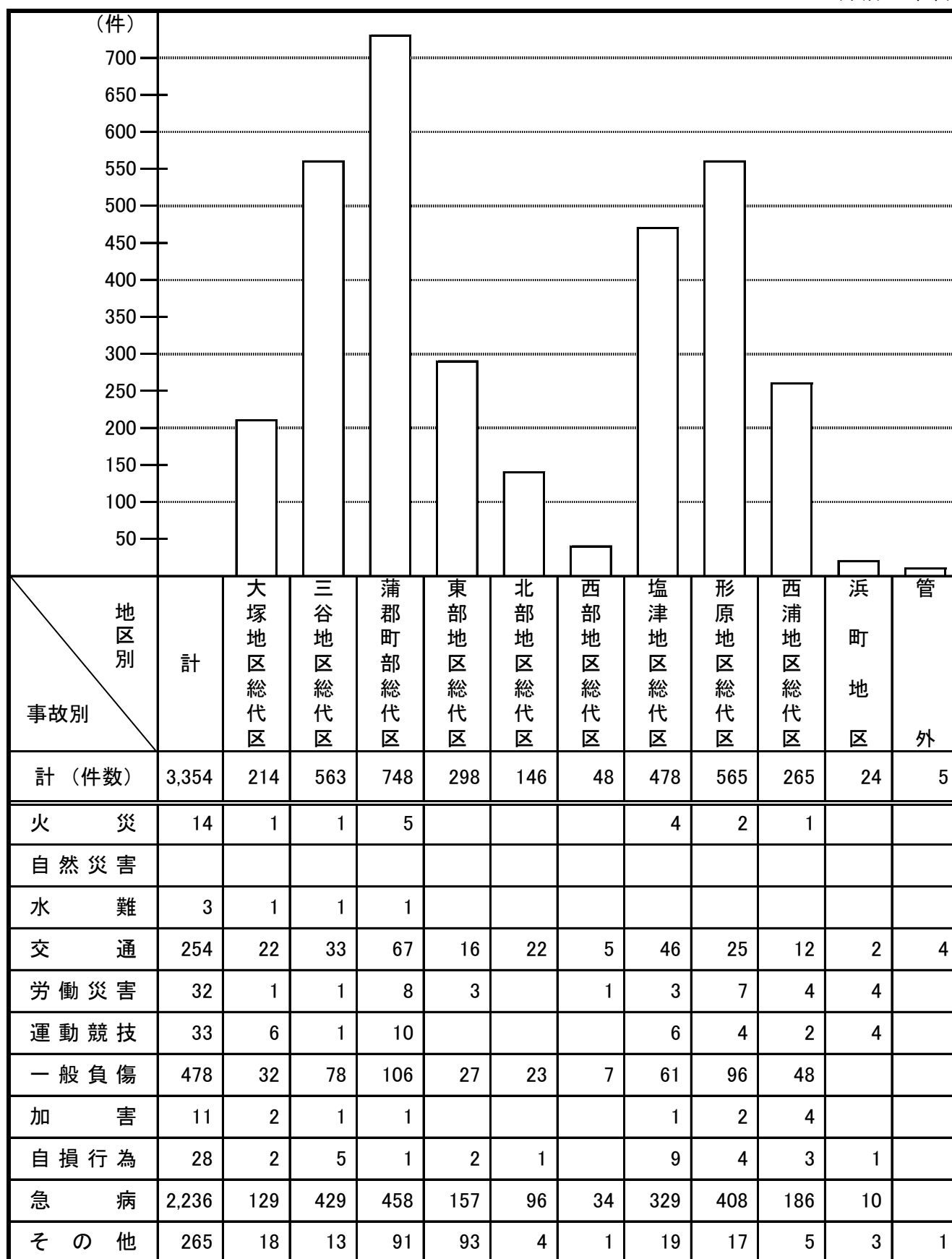
救急事故別出場時間帯状況

(平成26年中)

事故別 時間帯	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	計
	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件
計	14		3	254	32	33	478	11	28	2,236	265	3,354
0～1							5	2	1	65	4	77
1～2				2			9	1	1	55	3	71
2～3				1			5	2		41	2	51
3～4				2			3			51	1	57
4～5				3			7	1		38	2	51
5～6				2	1		12		2	59	4	80
6～7				8			11	1	1	75		96
7～8	1			14	3	1	31		2	112	2	166
8～9	1			21			36			127	7	192
9～10	2			13	3	3	38		3	133	20	215
10～11				15	2	3	35		2	124	31	212
11～12	1			24	2	5	32		1	112	38	215
12～13				12	3	4	26		2	111	28	186
13～14				8	3	2	37		1	108	22	181
14～15				15	1	2	25		1	99	17	160
15～16	1		1	23	2	6	20	1	4	107	14	179
16～17			1	15	2	2	18		2	103	23	166
17～18	1			20	4	3	32		2	100	22	184
18～19	1			19	1	2	28			104	7	162
19～20				8	3		19		1	122	6	159
20～21	2			7	1		16	1	1	123	4	155
21～22	2		1	9			13	1		102	4	132
22～23	2			4	1		12		1	93	3	116
23～24				9			8	1		72	1	91

地区別救急出場状況

(平成26年中)



傷病程度別救急搬送状況

(平成26年中)

程度別 事故別	計	死亡	重症	中等症	軽症	その他
計 (比率)	3,190 (100%)	74 (2.3%)	316 (9.9%)	1,371 (43.0%)	1,429 (44.8%)	
急病	2,104	62	205	917	920	
交通	270	2	15	59	194	
一般負傷	461	3	38	173	247	
その他	355	7	58	222	68	

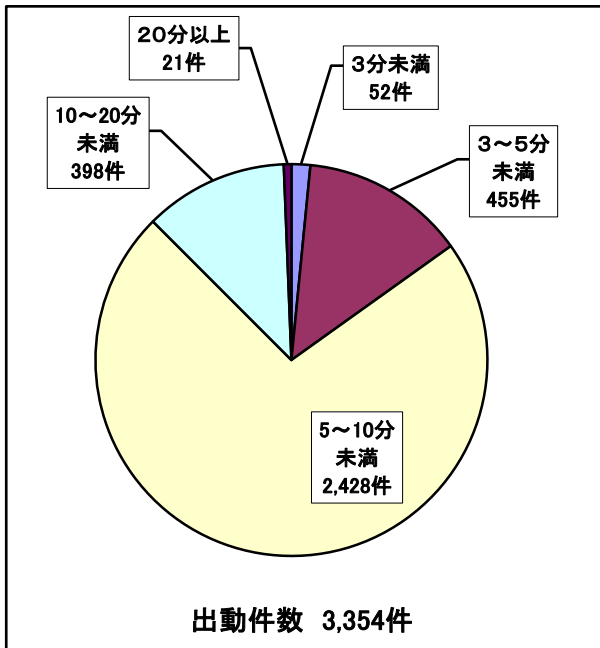
温泉地区別搬送状況一覧表

(平成26年中)

事故別 地区別	計	急病	一般負傷	加害	その他
計	78	61	15	1	1
三谷温泉地区	41	38	3		
西浦温泉地区	27	19	7	1	
形原温泉地区	3	1	2		
その他の旅館	7	3	3		1

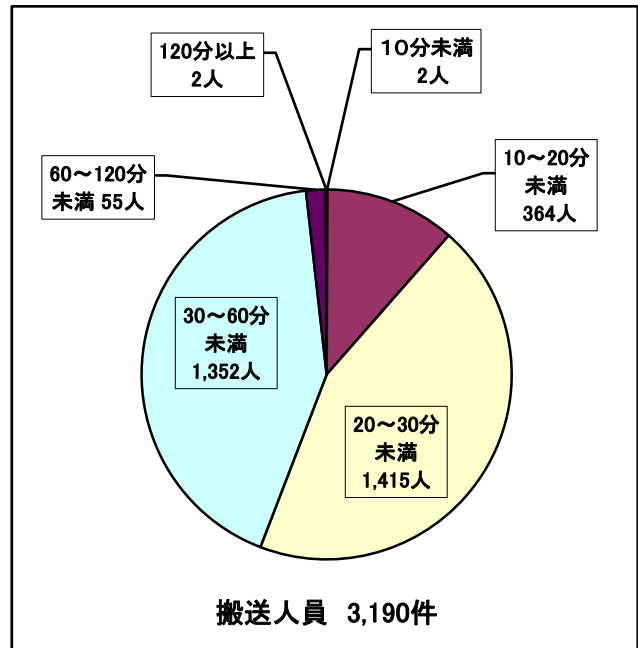
※各旅館からの搬送者

119番受信から救急車現場到着所要時間の状況
(平成26年中)



(平均所要時間 7.3分)
(26年中全国平均所要時間 8.5分)

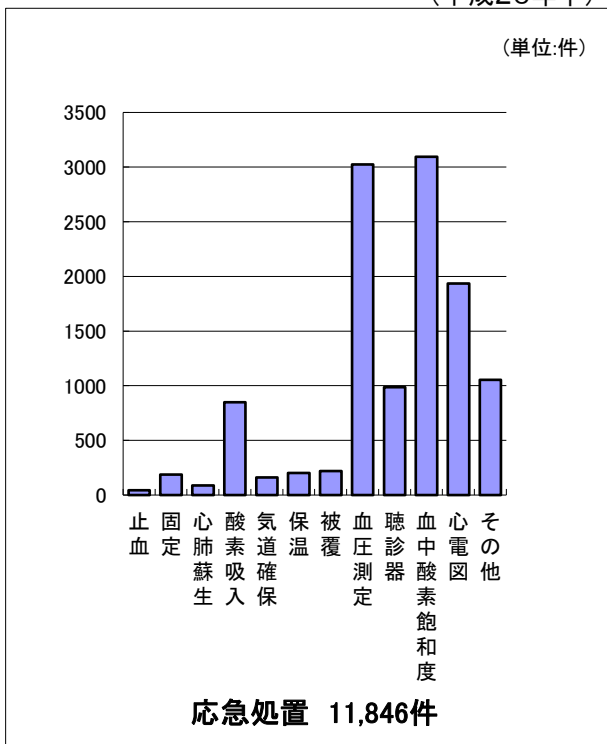
119番受信から医療機関収容所要時間の状況
(平成26年中)



(平均所要時間 30.4分)
(26年中全国平均所要時間 39.3分)

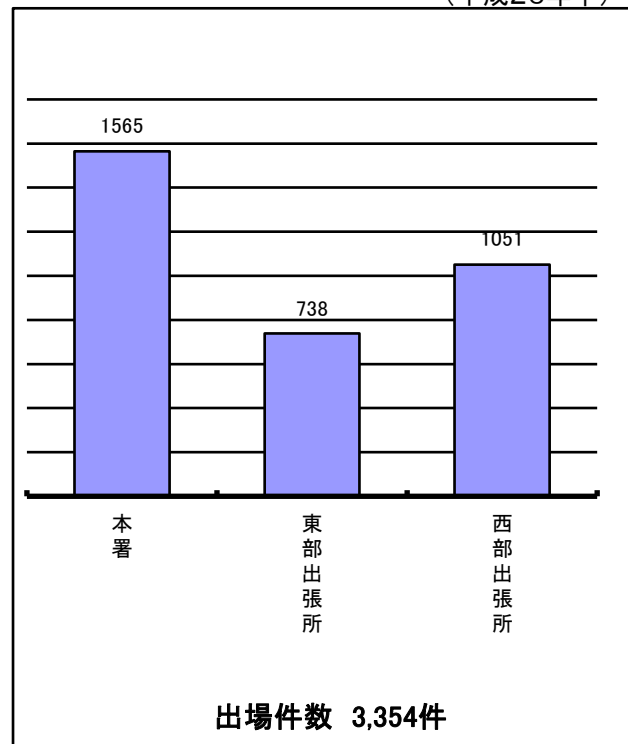
救急隊員の実施した応急処置状況

(平成26年中)



署所別救急出場状況

(平成26年中)



医療機関別救急搬送状況

(平成26年中)

医療機関別		計	蒲郡市民病院	蒲郡厚生館病院	蒲郡深志病院	蒲郡クリニック	その他医療機関	市外病院
区分								
搬送件数(件)		3,155	2,857	10	1	2	9	276
搬送人員(人)		3,190	2,889	11	1	2	9	278
男女別	男(人)	1,616	1,446	7	1	2	5	155
	女(人)	1,574	1,443	4			4	123

管外救急搬送状況

(平成26年中)

市町村名		計	豊橋市	岡崎市	安城市	豊明市	豊川市	名古屋	西尾市	幸田町	大府市	刈谷市	長久手市	豊田市	半田市	ヘリコプター
区分																
搬送件数(件)		276	131	30	59	5	20	7	10	5	3	1	1	1	1	2
搬送人員(人)		278	132	30	59	5	20	7	11	5	3	1	1	1	1	2

年齢別傷病者搬送件数

(平成26年中)

年齢区分 \ 月	月												計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
0歳～9歳	12	6	15	11	15	10	15	16	10	9	9	14	142
10歳～19歳	9	6	9	13	4	17	26	11	13	8	14	5	135
20歳～29歳	12	6	9	12	10	10	24	15	16	7	10	12	143
30歳～39歳	9	7	7	9	14	22	10	13	12	12	10	13	138
40歳～49歳	14	22	10	19	20	17	20	16	15	16	13	12	194
50歳～59歳	19	23	11	14	18	28	20	16	18	14	15	24	220
60歳～64歳	15	25	18	14	12	13	9	10	23	22	23	16	200
65歳～69歳	14	27	21	22	24	17	27	24	18	21	22	28	265
70歳～74歳	38	36	22	31	24	28	21	17	25	18	26	32	318
75歳～79歳	41	27	36	22	29	32	22	28	35	40	36	35	383
80歳～84歳	47	39	48	42	30	25	33	32	40	29	43	30	438
85歳～89歳	34	30	19	35	32	30	27	30	35	24	36	55	387
90歳～94歳	11	21	13	9	13	12	12	13	13	10	10	19	156
95歳～99歳	8	2	5	7	3	1	6	4	3	6	5	7	57
100歳以上	1		3	3		1	2		1		1	2	14
合計	284	277	246	263	248	263	274	245	277	236	273	304	3,190
65歳以上の人数	194	182	167	171	155	146	150	148	170	148	179	208	2,018

救助活動の状況

(平成26年中)

内 訳 種 別	出場件数 (件)	救助人員 (人)	使用救助資機材
計	22	14	<ul style="list-style-type: none"> ・スプーレッダー ・ワイヤーロープ ・ラムシリンダー ・三つ打ちロープ
火 災			<ul style="list-style-type: none"> ・カッター ・サバイバースリング ・レシプロソー ・テープスリング
交通事故	8	4	<ul style="list-style-type: none"> ・万能斧 ・プルージックコード ・バール ・シットハーネス
機械事故	2	2	<ul style="list-style-type: none"> ・三連梯子 ・安全帯 ・単梯子 ・カラビナ
水 難	1		<ul style="list-style-type: none"> ・可搬式ウインチ ・エイトカン ・投光器一式 ・1/4システム
建物事故	5	4	<ul style="list-style-type: none"> ・有毒ガス検知器 ・OSライト
そ の 他	6	4	<ul style="list-style-type: none"> ・毛布 ・ライフジャケット

年別救助出場件数の比較

区 分	26年中	25年中	24年中	
出場件数 (件)	22	16	31	
救助人員 (人)	14	11	16	
内 訳 (件)	火 災		1	
	交通事故	8	9	13
	機械事故	2	2	1
	水 難	1	1	4
	建物事故	5	1	2
	そ の 他	6	2	11

通信統計
氣象統計



通 信

火災、救助・救急等の災害情報を指令装置によって受け、迅速・的確な出動指令を行い、消防部隊の合理的・効果的な運用を期している。また、火災をはじめ各種災害の状況、結末など一連の情報をテレホンサービスし、さらには、救急・医療機関の情報を提供、災害による被害を軽減させ、社会の安寧秩序の保持に努めています。

気 象

気象観測は刻々と変化する気象状況を気象観測盤で、気温・湿度・気圧・雨量・平均風速がデジタル表示され、瞬間風速・瞬間風向は広角度指示器でアナログ表示されると同時に自動記録され、この正確な観測資料は火災予防などに活用しています。

通 信 施 設 の 現 況

(平成27. 4. 1現在)

区 分	合 計	消 防 本 部	消 防 署			消 防 団	市 役 所	市 内	
			本 署	東 部 出 張 所	西 部 出 張 所				
デ ジ タ ル 消 防 無 線	基 地 局	1	1						
	半 固 定 無 線 局	3		1	1	1			
	車 載 移 動 局	26	5	15	2	4			
	携 帯 移 動 局	30	2	14	5	9			
	車 載 受 令 機	27					27		
	携 帯 受 令 機	30		1	1	1	27		
ア ナ ロ グ 消 防 無 線	固 定 局	1		1					
	基 地 局	2		2					
	車 載 移 動 局	26	5	15	2	4			
	携 帯 移 動 局	9		6	1	2			
アナログ署活用無線	携 帯 移 動 局	36		20	6	10			
市 防 災 行 政 無 線	基 地 局	1					1		
	車 載 移 動 局								
	携 帯 移 動 局	50		1			25	24	
	同 報 系	固 定 局	1					1	
		屋 外 拡 声 子 局	108						108
	遠 隔 制 御 器	1		1					
県 防 災 行 政 無 線	固 定 局	2		1			1		
防 災 相 互 無 線	基 地 局	1		1					
	車 載 移 動 局	26	5	15	2	4			
	携 帯 移 動 局	5	2				1	2	

月別火災報知専用電話(119番)受信状況

(平成26年中)

種 別 月 別	火 災	救 急	救 助	他 災 害	そ の 他	い た ず ら	医 療	問 合 せ	間 違 い	テ ス ト	通 報 訓 練	転 送	不 明	合 計
1 月	5	307	7	3	11	1	3	10	23	17	19	2		408
2 月	12	296	2	3	4	7	1	15	30	37	13			420
3 月	4	277	2		18	15	6	29	49	40	35	1		476
4 月	2	282	2	2	7	23	1	24	31	21	18	1		414
5 月	8	269		1	10	5	2	12	32	14	19			372
6 月	1	273	3	1	5	3	1	13	28	22	32	1		383
7 月	3	289			10	8	5	11	22	11	24	2		385
8 月	4	269	1	5	7	5	5	12	29	14	10	1		362
9 月	3	286	5	4	14	10	2	19	26	28	29	2		428
10 月	2	248	2	3	5	16	1	9	47	18	43			394
11 月	4	295			6	1	3	9	23	25	45	1		412
12 月		322	3		9	3	4	20	28	15	33	2		439
計	48	3,413	27	22	106	97	34	183	368	262	320	13		4,893

気象状況

(平成26年中)

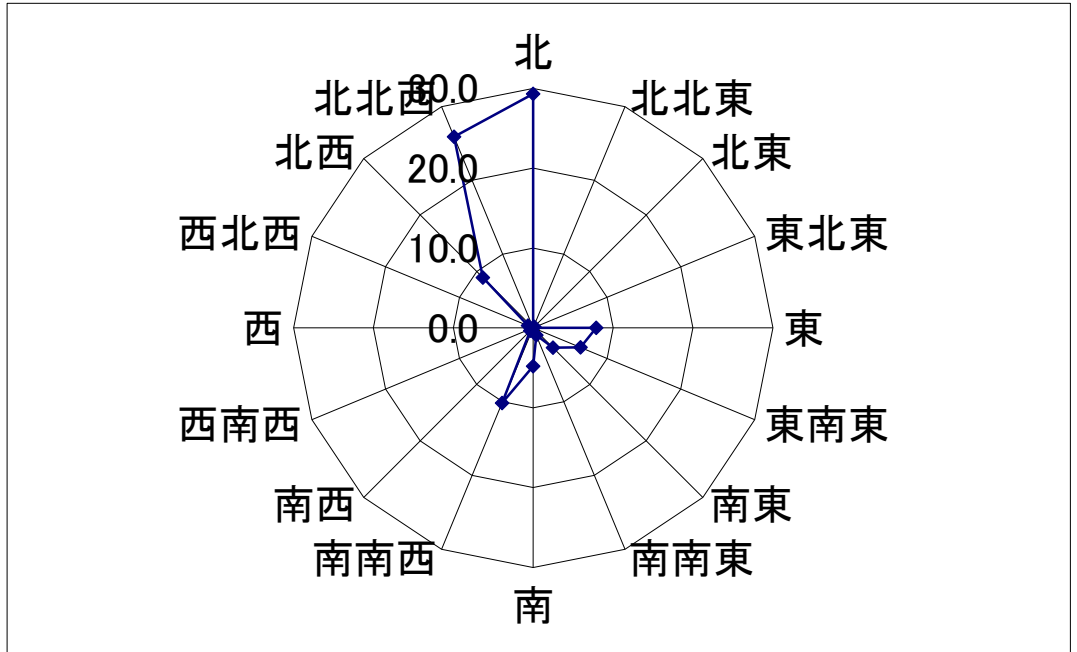
区分	風(m/s)			気温(°C)			湿度(%)		雨(mm)		
	主たる風向	平均風速	最大風速	平均気温	最高気温	最低気温	平均湿度	最低湿度	降雨量	降雨日数	
1月	北北西	3.7	23.4	5.5	14.0	-1.8	50.3	15.8	38.5	3	
2月	北北西	4.6	26.5	6.0	17.2	-1.7	47.7	15.2	113.5	5	
3月	北北西	4.2	31.1	9.8	19.9	0.3	53.8	17.7	110.5	12	
4月	北北西	3.3	26.5	14.4	25.0	4.7	54.9	13.0	65.0	9	
5月	北	3.7	23.7	19.2	28.4	8.1	54.6	15.8	104.5	8	
6月	東南東	3.0	26.1	23.1	31.3	18.4	65.4	22.5	46.0	7	
7月	南南西	2.7	19.1	26.8	37.3	19.5	66.6	26.3	94.5	11	
8月	東	2.6	27.0	26.7	33.5	20.3	74.4	36.9	112.0	13	
9月	北北西	2.6	16.6	23.6	33.7	15.3	60.0	16.3	145.5	8	
10月	北	3.1	36.6	19.2	29.7	10.3	63.1	20.2	173.5	12	
11月	北北西	2.9	21.4	14.2	24.7	5.7	59.2	21.9	59.0	9	
12月	北北西	4.0	23.7	6.5	17.6	-1.0	54.5	22.5	45.5	8	
平均		3.4		16.3			58.7		92.3		
									合計	1,108.0	105

年間風向頻度

(平成26年中)

年間風向頻度(%)

北	29.3
北北東	0.0
北東	0.2
東北東	0.0
東	7.9
東南東	6.4
南東	3.5
南南東	1.0
南	4.8
南南西	10.2
南西	0.5
西南西	0.0
西	0.0
西南西	0.0
西	0.0
西北西	0.7
北西	8.9
北北西	25.9
静穏	0.7



主要警報・注意報発表状況

(平成26年中)

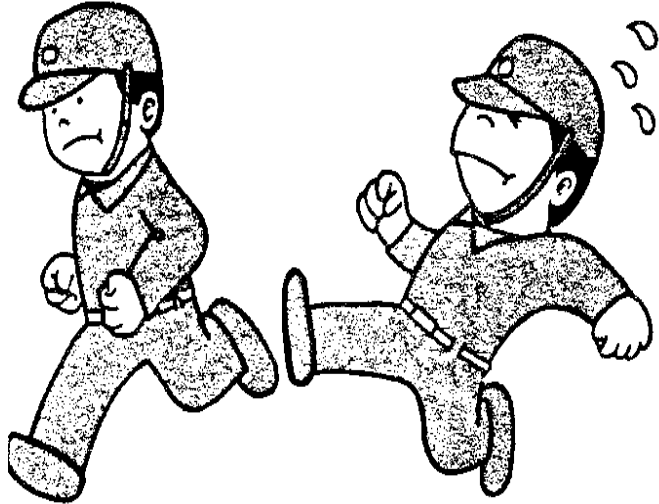
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
暴風警報								1		2			3
大雨警報							1	1		2			4
洪水警報							1	1		2			4
波浪警報			1				1	1		1			4
強風注意報	5	6	6	4	5	1	1	2	1	6	6	13	56
波浪注意報	5	7	6	5	5	1	1	1		2	2	2	37
大雨注意報			2	1	2		6	4	6	3			24
洪水注意報			2	1	2		6	4	6	3			24
雷注意報	2	1	4	2	2	11	15	12	6	4	4	3	66
乾燥注意報	7	5	10	6	8	4			5	4	5	5	59
濃霧注意報	1	2	3	4	3	2	3	1	2		2		23

主要気象情報発表状況

(平成26年中)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
津波情報				13									13
地震情報	1	2	4	10	2	5	3	3	3	5	9	2	49
火災気象通報	17	20	19	22	17	6	3		12	9	12	9	146
台風に関する情報						5	42	28	16	75	3		169
竜巻注意情報			1			1	6	14	5	5			32

消 防 団



消防団

消防団は主として火災の鎮圧、警戒、風水害時の警戒や救助活動等にあたる、市の公的機関で、郷土愛護の精神に基づいて、民間の人達によって組織されています。

消防団長は市長が任命し、消防団員は市内に居住し、又は勤務する年令20歳以上の者で市の条例で定められた資格を有する者を消防団長が市長の承認を得て任命します。

消防団員にも消防吏員と同じく階級があり、団長、副団長、分団長、副分団長、部長、班長、団員の7階級となっています。

消防団定員および実員数

(平成27. 4. 1現在)

区分	階級							
	計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
定員数(人)	362	1	2	9	9	14	27	300
実員数(人)	340	1	2	9	9	14	27	278

消防団員報酬表

(平成27. 4. 1現在)

区分	階級別							
	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	
年報酬	260,000円	183,000円	130,000円	92,000円	68,000円	52,000円	47,000円	
その他	団交付金		1,870,000					
	手当		火災出動1回(3時間毎) 1,500円、出初め式・年末警戒各1回1,500円、自然災害出動1回(2時間毎)1,500円					

消防団人員・機械配置状況

(平成27. 4. 1現在)

蒲 郡 市 消 防 団																			
団長		1人																	
副団長		2人																	
区分	分団別	計	第一分団	第二分団	第三分団	第四分団	第五分団	第六分団	第七分団	第八分団	第九分団								
	人員 (人)	合計	337	37	45	44	45	28	15	35	50	38							
分団長		9	1	1	1	1	1	1	1	1	1								
副分団長		9	1	1	1	1	1	1	1	1	1								
部長		14	2	2	3	1	1	1	1	2	1								
班長		27	3	3	6	3	3	1	3	3	2								
団員		278	30	38	33	39	22	11	29	43	33								
機械 (台)	小型動力ポンプ付積載車	26	2	3	6	3	3	1	3	3	2								
	消防ポンプ自動車	1	1																
管轄区域(総代区)			相楽、東・西大塚	東区、松区、上区	中区、北区、西区	府相、小江、港、栄	宮成、蒲形、新井形	蒲郡東、蒲郡西、吉光	平田、五井	豊岡町一区	豊岡町二区	坂本、清田、水竹	神ノ郷	柏原、川東	西谷、竹谷町区	形原一区、八区	北浜区	稻生、馬場、知柄	橋田、龍田

消防団配置車両等諸元表

(平成27. 4. 1現在)

分団別	区分	種 別	級別	車 別	登録年月	備 考
第1分団	1班	小型動力ポンプ 積 載 車	B-3	ト一ハツ トヨタ	13. 1 12. 2	相楽町 (小畑ヶ)
	2班	消防ポンプ自動車	A-2	三 菱	13. 3	大塚町 (大門)
	3班	小型動力ポンプ 積 載 車	B-3	ト一ハツ トヨタ	15. 11 9. 2	大塚町 (西屋敷)
第2分団	1班	小型動力ポンプ 積 載 車	B-3	ト一ハツ トヨタ	15. 11 10. 2	三谷町 (弥生)
	2班	小型動力ポンプ 多機能型車両	B-2	ト一ハツ いすゞ	21. 12 21. 12	三谷町 (港町通)
	3班	小型動力ポンプ 積 載 車	B-3	ト一ハツ トヨタ	16. 12 19. 10	三谷町 (九舗)
第3分団	1班	小型動力ポンプ 積 載 車	B-3	ト一ハツ トヨタ	17. 11 10. 2	府相町
	2班	小型動力ポンプ 積 載 車	B-3	ト一ハツ トヨタ	25. 11 22. 12	松原町
	3班	小型動力ポンプ 積 載 車	B-3	ト一ハツ トヨタ	19. 12 12. 12	新井町
	4班	小型動力ポンプ 積 載 車	B-3	ト一ハツ トヨタ	20. 11 22. 12	御幸町
	5班	小型動力ポンプ 積 載 車	B-3	ト一ハツ トヨタ	22. 9 9. 2	神明町
	6班	小型動力ポンプ 積 載 車	B-3	ト一ハツ トヨタ	13. 1 18. 9	港町
第4分団	1班	小型動力ポンプ 積 載 車	B-3	ト一ハツ トヨタ	16. 12 18. 3	豊岡町 (殿門)
	2班	小型動力ポンプ 積 載 車	B-3	ト一ハツ トヨタ	18. 11 18. 9	豊岡町 (下前田)

分団別		区分	種 別	級別	車 別	登録年月	備 考
	3班		小型動力ポンプ	B-3	トーハツ	22. 9	五井町 (堂前)
			積 載 車		トヨタ	10. 2	
第5分団	1班		小型動力ポンプ	B-3	トーハツ	13. 1	水竹町 (大坪)
	2班		積 載 車		トヨタ	10. 12	
			小型動力ポンプ		B-3	トーハツ	
3班		積 載 車	トヨタ	18. 9			
			小型動力ポンプ	B-3	トーハツ	21. 10	坂本町 (向郷)
			積 載 車		トヨタ	19. 10	
第6分団			小型動力ポンプ	B-3	トーハツ	19. 12	神ノ郷町 (壺町田)
			積 載 車		トヨタ	18. 3	
第7分団	1班		小型動力ポンプ	B-3	トーハツ	17. 11	拾石町 (本郷)
	2班		積 載 車		トヨタ	22. 12	
			小型動力ポンプ		B-3	トーハツ	
3班		積 載 車	トヨタ	10. 2			
第8分団	1班		小型動力ポンプ	B-3	トーハツ	19. 12	柏原町 (稲荷)
			積 載 車		トヨタ	19. 10	
	2班		小型動力ポンプ		B-3	トーハツ	
3班		積 載 車	トヨタ	10. 12			
		多機能型車両	トヨタ	22. 9		金平町 (烏田)	
第9分団	1班		多機能型車両	B-3	トーハツ	27. 2	形原町 (明後)
			積 載 車		いすゞ	27. 2	
	2班		小型動力ポンプ		B-3	トーハツ	
3班		多機能型車両	トヨタ	26. 3			
		積 載 車	トヨタ	20. 11		西浦町 (大知柄)	

愛知県消防操法大会出場種目及び出場分団

区分 回	開催年月日	出場種目及び出場分団		開催地	備考
		ポンプ自動車	小型動力ポンプ		
1	S 31. 7. 25			名古屋市	
2	32. 8. 1			"	
3	33. 8. 5			"	
4	34. 7. 29			"	
5	35. 7. 26			"	
6	36. 7. 24	西浦町消防団		"	優勝
7	37. 7. 19	"		"	"
8	38. 8. 2			"	
9	39. 7. 29	第1分団		"	優勝
10	40. 8. 6	第9分団		"	"
11	41. 8. 19	第2分団		刈谷市	
12	42. 7. 20	第8分団		一宮市	
13	43. 8. 6	第1分団		名古屋市	
14	44. 8. 2	第9分団		"	準優勝
15	45. 7. 23		第3分団	"	
16	46. 7. 28		第4分団	"	
17	47. 8. 3		第5分団	"	
18	48. 8. 10		第6分団	"	
19	49. 8. 2		第7分団	"	
20	50. 8. 6		第8分団	新城市	
21	51. 8. 5	第9分団		犬山市	準優勝
22	52. 8. 2	第1分団		幸田町	
23	53. 8. 2		第2分団	豊明市	
24	54. 8. 3		第3分団	新城市	
25	55. 8. 5		第4分団	江南市	
26	56. 8. 11		第5分団	豊田市	
27	57. 8. 8		第6分団	知多市	
28	58. 7. 26		第7分団	豊川市	
29	59. 7. 31	第8分団		小牧市	

区分 回	開催年月日	出場種目及び出場分団		開催地	備考
		ポンプ自動車	小型動力ポンプ		
30	60. 7. 24	第 9 分 団		碧 南 市	
31	61. 8. 5	第 1 分 団		祖 父 江 町	
32	62. 7. 29		第 2 分 団	蒲 郡 市	
33	63. 7. 26		第 3 分 団	東 海 市	
34	H 元. 7. 31		第 4 分 団	安 城 市	
35	2. 7. 18		第 5 分 団	春 日 井 市	
36	3. 7. 17		第 6 分 団	豊 橋 市	
37	4. 8. 4		第 7 分 団	半 田 市	
38	5. 7. 21	第 8 分 団		岡 崎 市	
39	6. 7. 27	第 9 分 団		瀬 戸 市	
40	7. 8. 3	第 1 分 団		豊 川 市	
41	8. 7. 16		第 2 分 団	南 知 多 町	
42	9. 7. 23		第 3 分 団	刈 谷 市	
43	10. 7. 28		第 4 分 団	津 島 市	入賞
44	11. 7. 17		第 5 分 団	蒲 郡 市	
45	12. 7. 29		第 6 分 団	犬 山 市	
46	13. 8. 11		第 7 分 団	三 好 町	
47	14. 7. 13		第 8 分 団	知 多 市	
48	15. 7. 12	第 9 分 団		新 城 市	
49	16. 8. 7		第 1 分 団	佐 屋 町	
50	17. 7. 23		第 2 分 団	豊 田 市	
51	18. 7. 22		第 3 分 団	大 府 市	
52	19. 7. 16		第 4 分 団	豊 橋 市	
53	20. 7. 12		第 5 分 団	一 宮 市	
54	21. 8. 8		第 6 分 団	岡 崎 市	
55	22. 7. 24		第 7 分 団	日 進 市	入賞
56	23. 7. 16		第 8 分 団	田 原 市	
57	24. 7. 21		第 9 分 団	半 田 市	
58	25. 8. 10		第 1 分 団	西 尾 市	
59	26. 8. 9		第 2 分 団	小 牧 市	

消防団員階級別勤続年数表

(平成27. 4. 1現在)

階級 勤続年数	計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
	人	人	人	人	人	人	人	人
計(人) (平均勤続年数)	340 (5.3)	1 (16.0)	2 (11.0)	9 (7.4)	9 (6.1)	14 (6.3)	27 (5.4)	278 (5.0)
1年以下	32							32
2 "	49						2	47
3 "	39				2	1	5	31
4 "	50			2	2	2	6	38
5 "	47			2	2	3	7	33
6 "	22					1	1	20
7 "	29					5	2	22
8 "	13				1			12
9 "	17		1	3				13
10 "	13					1	2	10
11 "	10			2	1	1		6
12 "	6				1			5
13 "	3		1					2
14 "	4						2	2
15 "								
16 "	1	1						
17 "	1							1
18 "	1							1
19 "								
20年以上	3							3

消防団員分団別年齢構成表

(平成27. 4. 1現在)

年齢別 分団別	平均年齢 (歳)	18～20	21～25	26～30	31～35	36～40	41～45	46～50	51～55	56以上
		人	人	人	人	人	人	人	人	人
計	30.9	1	55	131	88	43	17	2	3	
団 長	46.0							1		
副 団 長	47.5						1		1	
第1分団	26.9		11	25	1					
第2分団	32.1		2	21	11	7	2		2	
第3分団	34.3		2	8	17	7	10			
第4分団	32.9		2	14	16	11	1	1		
第5分団	32.5	1	1	7	12	4	3			
第6分団	32.4			2	10	3				
第7分団	30.3		4	17	12	2				
第8分団	28.5		11	33	6					
第9分団	28.1		22	4	3	9				

消防団員分団別職業分類表

(平成27. 4. 1現在)

職業別 分団別	計	農	林	漁	鉱	建	製	卸	金	不	運	水	サ	公	そ
		業	業	業	業	業	業	・ 小 売 業	融 ・ 保 險 業	動 産 業	輸 通 信 業	電 道 ・ ガ ス 業	ー ビ ス 業	務 員	の 他
計	340	20		1		48	138	5	10	2	11	13	40	17	35
団 長	1											1			
副 団 長	2											1	1		
第1分団	37	3				3	18		3		1		2	2	5
第2分団	45					5	18		1	1	2	3	10	2	3
第3分団	44					6	13	5	2	1	1	4	4	2	6
第4分団	45	3				8	17		1		2		2	5	7
第5分団	28	2		1		1	17				3		2		2
第6分団	15	6				1	4						2	1	1
第7分団	35	4				6	14		2			3	1	1	4
第8分団	50					13	21		1		2	1	8	1	3
第9分団	38	2				5	16						8	3	4

消 防 年 報 (5 4 号)

編集・発刊 蒲郡市消防本部

〒443-0005 愛知県蒲郡市水竹町下沖田25番地

TEL 0533-68-0935(総務課)

FAX 0533-68-5129

平成27年6月発行